

## 令和2年度 被保険者のメンタル系疾患に関するレポート

令和4年6月  
健康保険組合連合会  
政策部 調査分析グループ

### 調査の概要及び対象データ

本レポートは、職場のメンタルヘルス対策の観点から、1,250組合の被保険者(約1,452万人)の「医科」・「調剤」電算処理レセプト(1億1,905万件)をもとに、<1>「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」、<2>「気分[感情]障害(躁うつ病を含む)」、<3>「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の有病者数や医療費について調査したものです。

### 調査対象疾患 (ICD-10 コード)

F20-F29		統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
<1>	F20,F21,F22, F23,F24,F25, F28,F29	①統合失調症、②統合失調症型障害、③持続性妄想性障害、④急性一過性精神病性障害、⑤感応性妄想性障害、⑥統合失調感情障害、⑦その他の非器質性精神病性障害、⑧詳細不明の非器質性精神病
F30-F39		気分[感情]障害(躁うつ病を含む)
<2>	F30,F31,F32, F33,F34,F38, F39	①躁病エピソード、②双極性感情障害<躁うつ病>、③うつ病エピソード、④反復性うつ病性障害、⑤持続性気分[感情]障害、⑥その他の気分[感情]障害、⑦詳細不明の気分[感情]障害
F40-F48		神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
<3>	F40,F41,F42, F43,F44,F45, F48	①恐怖症性不安障害、②その他の不安障害、③強迫性障害<強迫神経症>、④重度ストレスへの反応及び適応障害、⑤解離性[転換性]障害、⑥身体表現性障害、⑦その他の神経症性障害

### 調査対象データ

組合数	区分	加入者数 (人)	医科・調剤レセプト 件数(件)
1,250 組合	被保険者	合計	14,518,174
		男性	9,486,061
		女性	5,032,193

※加入者数は、「合計」及び「男性」・「女性」の各加入者数を月平均により算出しているため、「男性」・「女性」の合計が加入者「合計」とは一致しない。

## 目次

### I. 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

#### 1. 医科入院外

- (1) 有病者数の動向 ..... 4
- (2) 年齢階層別にみた有病者数（令和3年3月）及び構成割合..... 6
- (3) 1人当たり医療費及び医療費3要素 ..... 8
- (4) 年齢階層別にみた1人当たり医療費 ..... 8

#### 2. 医科入院

- (1) 有病者数の動向 ..... 10
- (2) 年齢階層別にみた有病者構成割合 ..... 11
- (3) 推計1入院当たり医療費..... 12
- (4) 年齢階層別にみた推計1入院当たり医療費 ..... 12
- (5) 推計平均在院日数..... 14
- (6) 年齢階層別にみた推計平均在院日数..... 14
- (7) 千人当たり推計新規入院件数..... 16
- (8) 年齢階層別にみた千人当たり推計新規入院件数 ..... 16

### II. 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）

#### 1. 医科入院外

- (1) 有病者数の動向 ..... 18
- (2) 年齢階層別にみた有病者数（令和3年3月）及び構成割合..... 20
- (3) 1人当たり医療費及び医療費3要素 ..... 22
- (4) 年齢階層別にみた1人当たり医療費 ..... 22

#### 2. 医科入院

- (1) 有病者数の動向 ..... 24
- (2) 年齢階層別にみた有病者構成割合 ..... 25
- (3) 推計1入院当たり医療費..... 26
- (4) 年齢階層別にみた推計1入院当たり医療費 ..... 26
- (5) 推計平均在院日数..... 28
- (6) 年齢階層別にみた推計平均在院日数..... 28
- (7) 千人当たり推計新規入院件数..... 30
- (8) 年齢階層別にみた千人当たり推計新規入院件数 ..... 30

### Ⅲ. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

#### 1. 医科入院外

(1) 有病者数の動向 .....	32
(2) 年齢階層別にみた有病者数（令和3年3月）及び構成割合.....	34
(3) 1人当たり医療費及び医療費3要素 .....	36
(4) 年齢階層別にみた1人当たり医療費 .....	36

#### 2. 医科入院

(1) 有病者数の動向 .....	38
(2) 年齢階層別にみた有病者構成割合 .....	39
(3) 推計1入院当たり医療費.....	40
(4) 年齢階層別にみた推計1入院当たり医療費 .....	40
(5) 推計平均在院日数.....	42
(6) 年齢階層別にみた推計平均在院日数.....	42
(7) 千人当たり推計新規入院件数.....	44
(8) 年齢階層別にみた千人当たり推計新規入院件数 .....	44

留意点及び用語の解説 .....	46
------------------	----

# I. 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

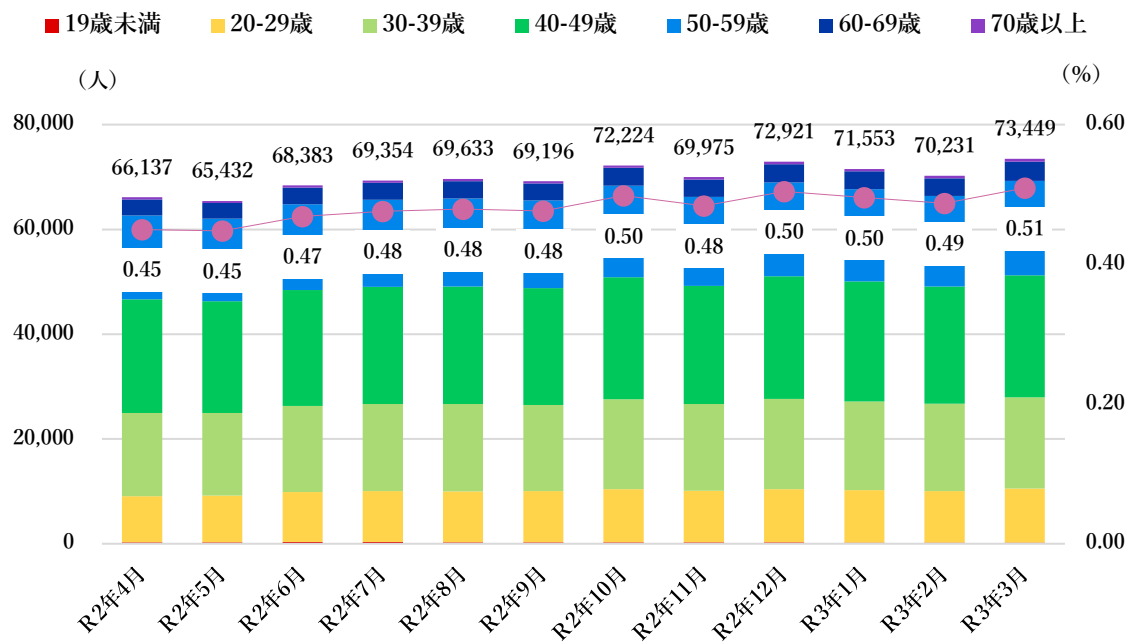
## 1. 医科入院外

### (1) 有病者数<sup>1</sup>の動向

- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の医科入院外における有病者数の割合は平均 0.48%となっており、男女別にみると男性 0.47%、女性 0.51%となっている。

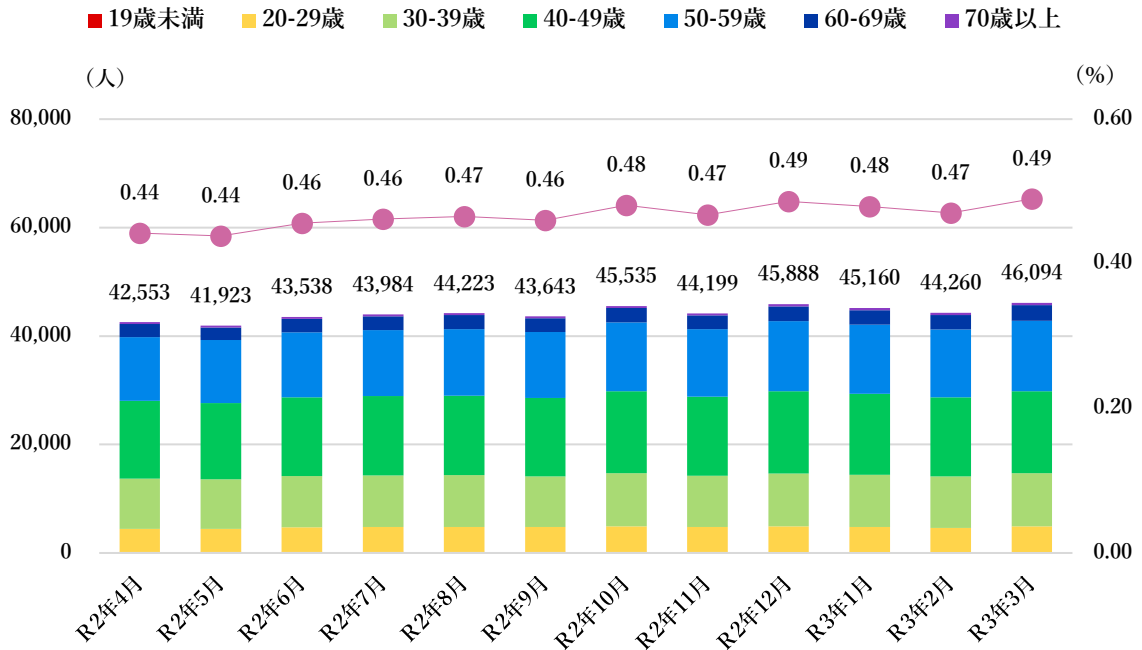
被保険者に占める有病者数の割合（年間平均）	0.48%
男性	0.47%
女性	0.51%

医科入院外：有病者数の月別推移  
被保険者【男女計】

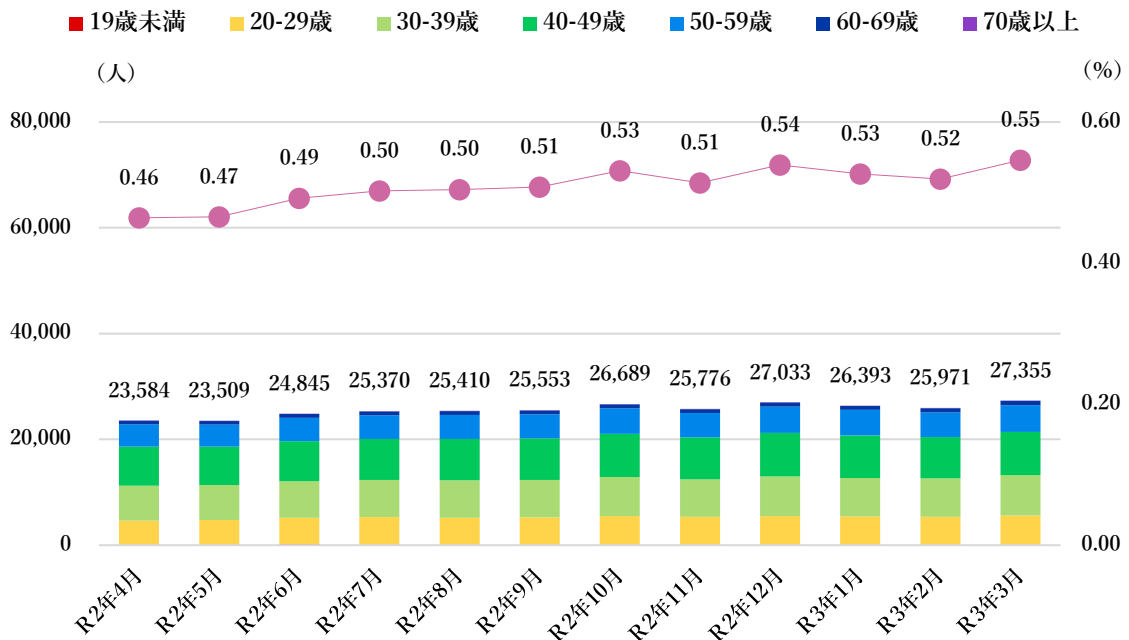


<sup>1</sup> 有病者数は、レセプト上に当該傷病名の記載がある受診者の数である（なお、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントしている。また、1受診者に複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1人とカウントしている）。

### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】

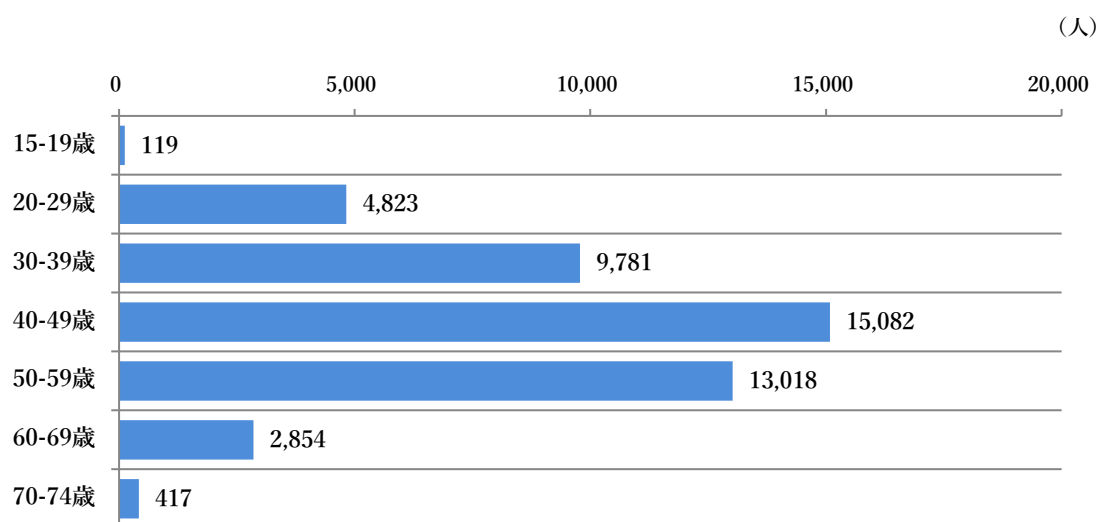


## (2) 年齢階層別にみた有病者数（令和3年3月）及び構成割合

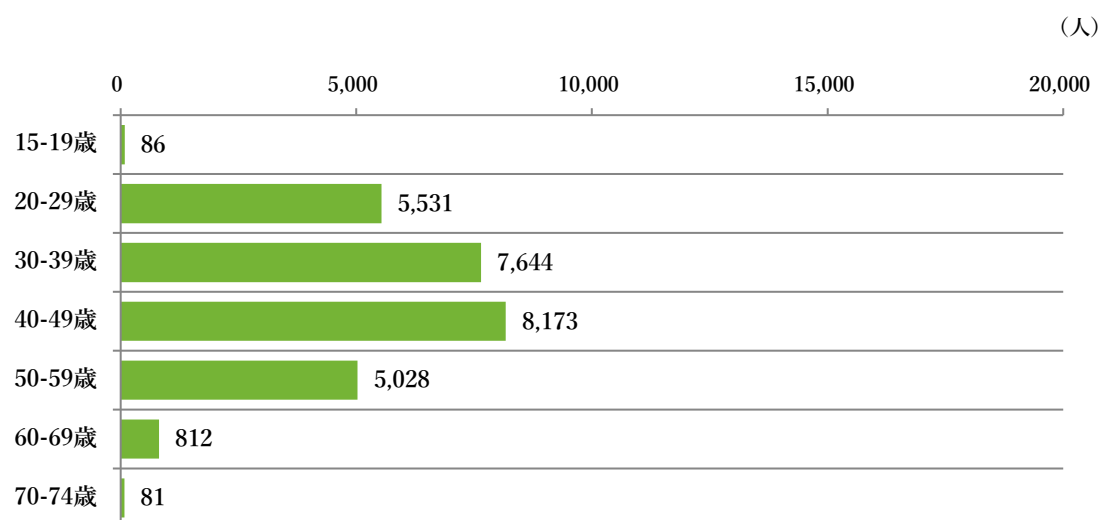
- 令和3年3月の有病者数について、年齢階層別に「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の医科入院外における有病者数をみると、男性では、40-49歳が最も多く、次いで50-59歳、30-39歳の順となっており、構成割合をみると（p.7）、40~59歳で全体の約6割を占めている。
- また、女性では、40-49歳が最も多く、次いで、30-39歳、20-29歳となっており、構成割合をみると（p.7）、30~49歳で全体の約6割を占め、男性に比べ、年齢階層が低い傾向が示されている。

### 医科入院外：有病者数（令和3年3月）

#### 被保険者【男性】

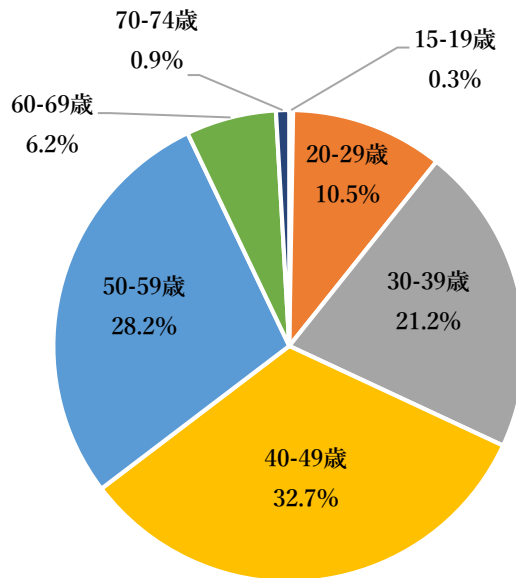


#### 被保険者【女性】

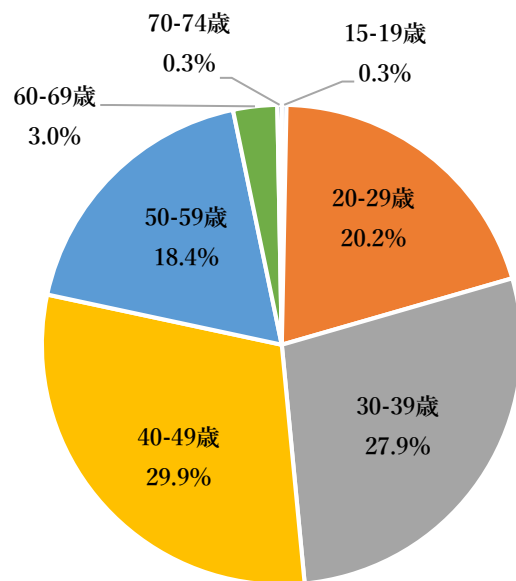


医科入院外：年齢階層別有病者の構成割合

被保険者【男性】



被保険者【女性】



### (3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

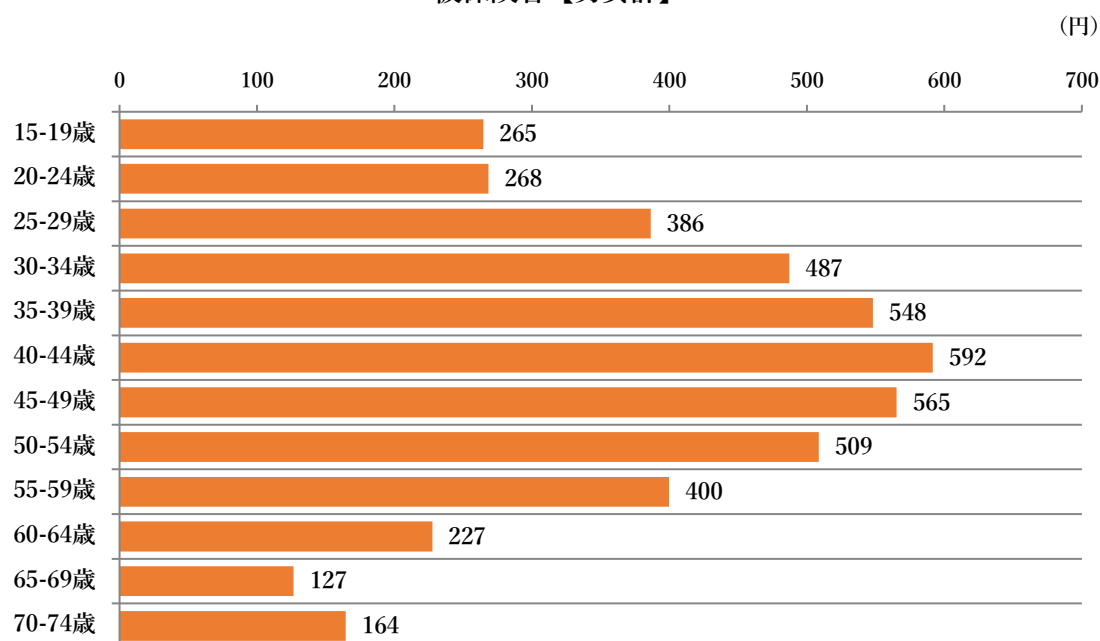
- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の医科入院外における1人当たり医療費は、合計453円、男性444円、女性470円となっている。
- 男性は、女性に比べ、受診率は低い、1日当たり医療費は高い。

区分	1人当たり 医療費(円)	受診率 (千人当たり)	1件当たり 日数(日)	1日当たり 医療費(円)
被 保 険 者 合 計	453	58.1	1.6	5,033
男 性	444	56.3	1.6	5,079
女 性	470	61.5	1.5	4,953

### (4) 年齢階層別にみた1人当たり医療費

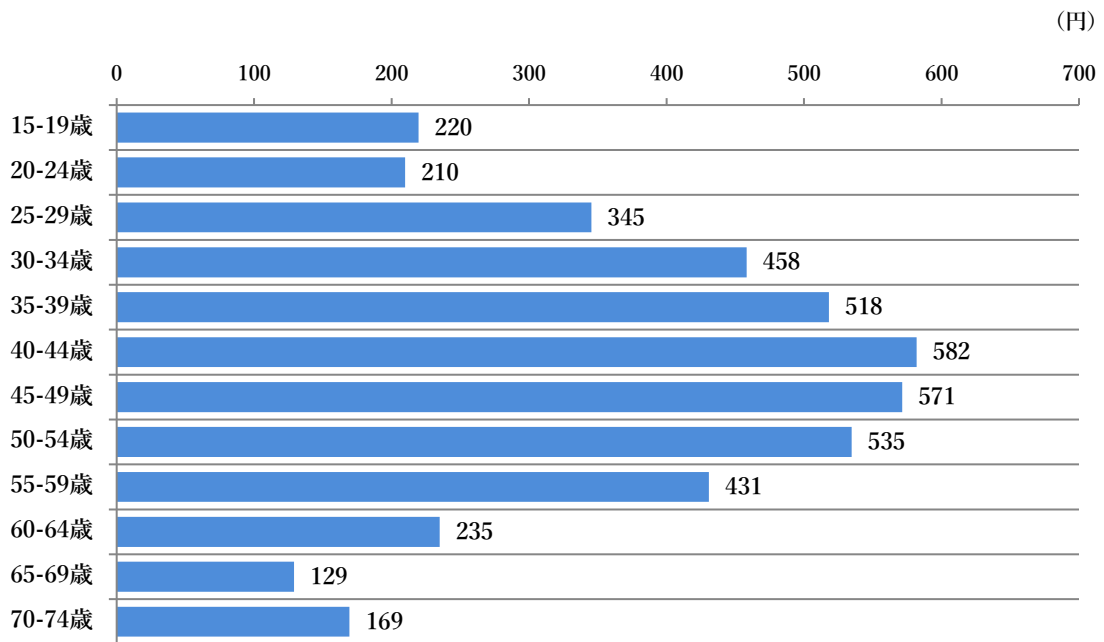
- 年齢階層別に「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の医科入院外の1人当たり医療費をみると、40-44歳：592円が最も高く、次いで、45-49歳：565円、35-39歳：548円となっている。
- 男女別にみると(p.9)、男性では40-44歳、45-49歳、50-54歳の順に高く、女性では、40-44歳、35-39歳、45-49歳の順に高くなっており、男性に比べ、比較的若い年齢で高い傾向が示されている。

医科入院外：年齢階層別1人当たり医療費  
被保険者【男女計】

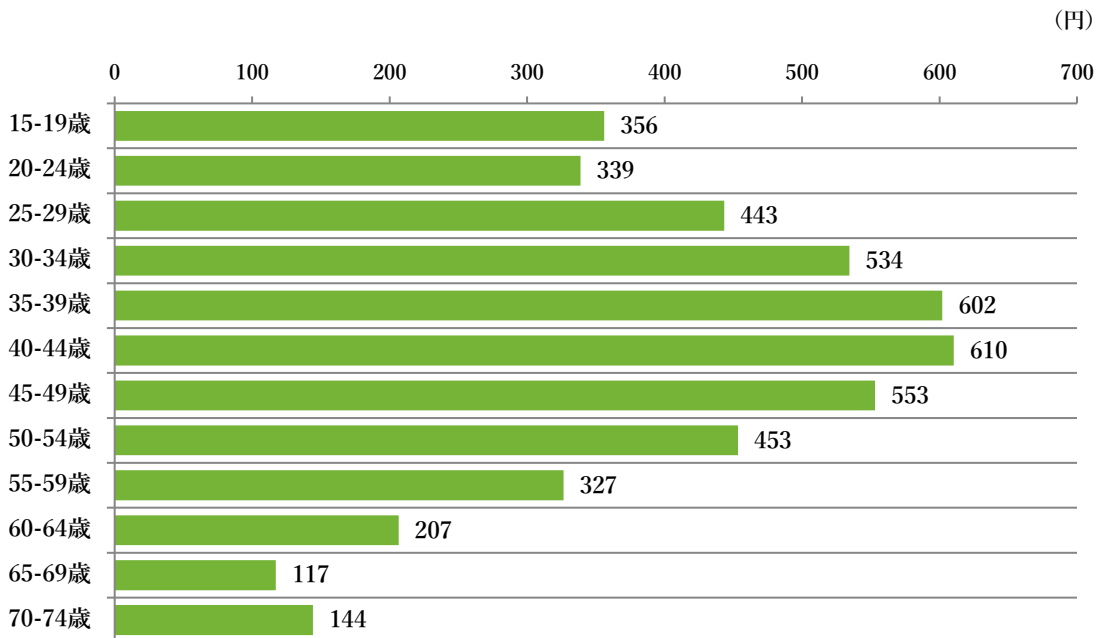




### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



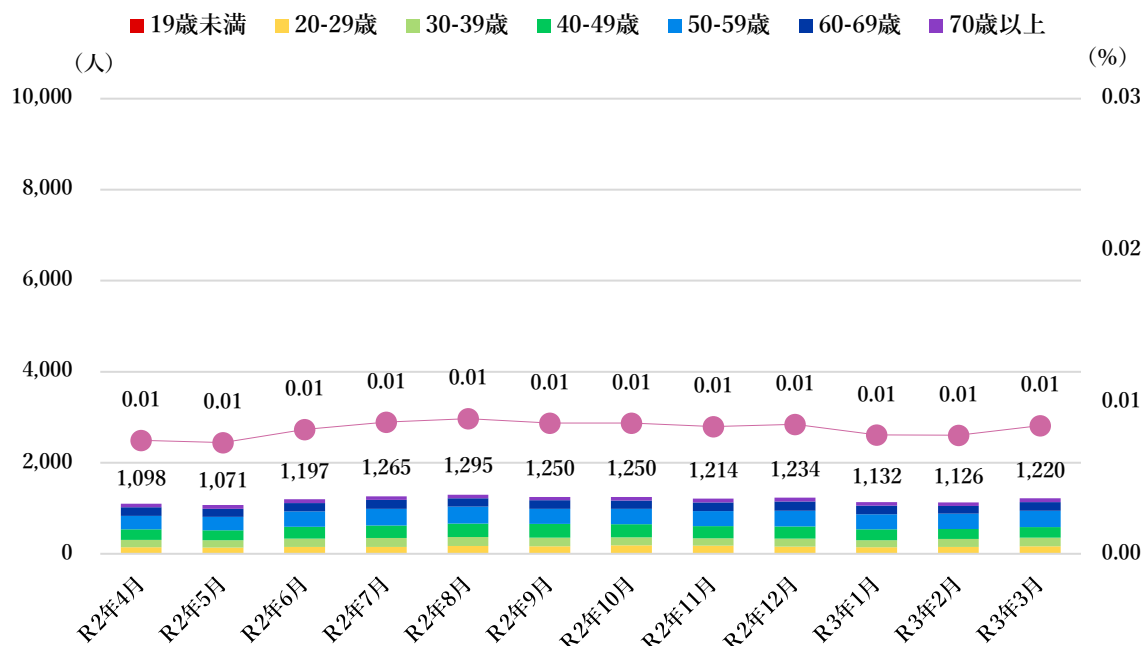
## 2. 医科入院

### (1) 有病者数の動向

- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の医科入院における有病者数の割合は平均 0.01%となっており、男女別にみると、男性・女性ともに 0.01%となっている。

被保険者に占める有病者数の割合（年間平均）	0.01%
男性	0.01%
女性	0.01%

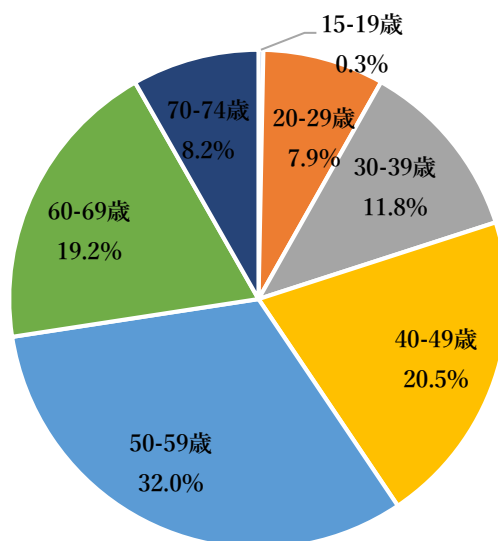
医科入院：有病者数の月別推移  
被保険者【男女計】



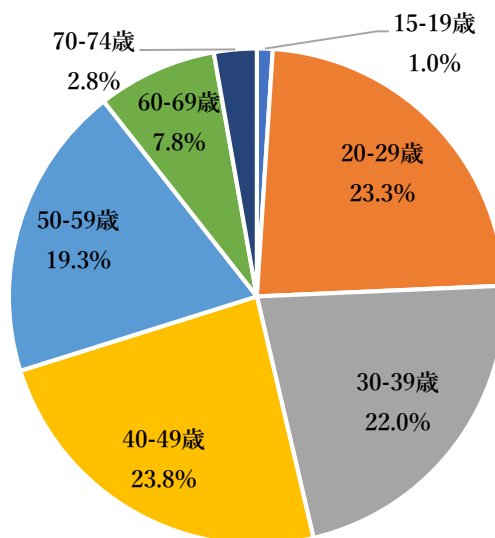
## (2) 年齢階層別にみた有病者構成割合

- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の医科入院における有病者の年齢階層別構成割合をみると、男性では、50-59歳：32.0%が最も高く、次いで、40-49歳：20.5%、60-69歳：19.2%となっており、40~59歳で全体の5割以上を占める。
- 女性では、40-49歳：23.8%が最も高く、次いで、20-29歳：23.3%、30-39歳：22.0%となっており、20~49歳で全体の約7割を占め、男性に比べ、年齢階層が低い傾向が示されている。

医科入院：年齢階層別有病者の構成割合  
被保険者【男性】



被保険者【女性】



### (3) 推計1入院当たり医療費

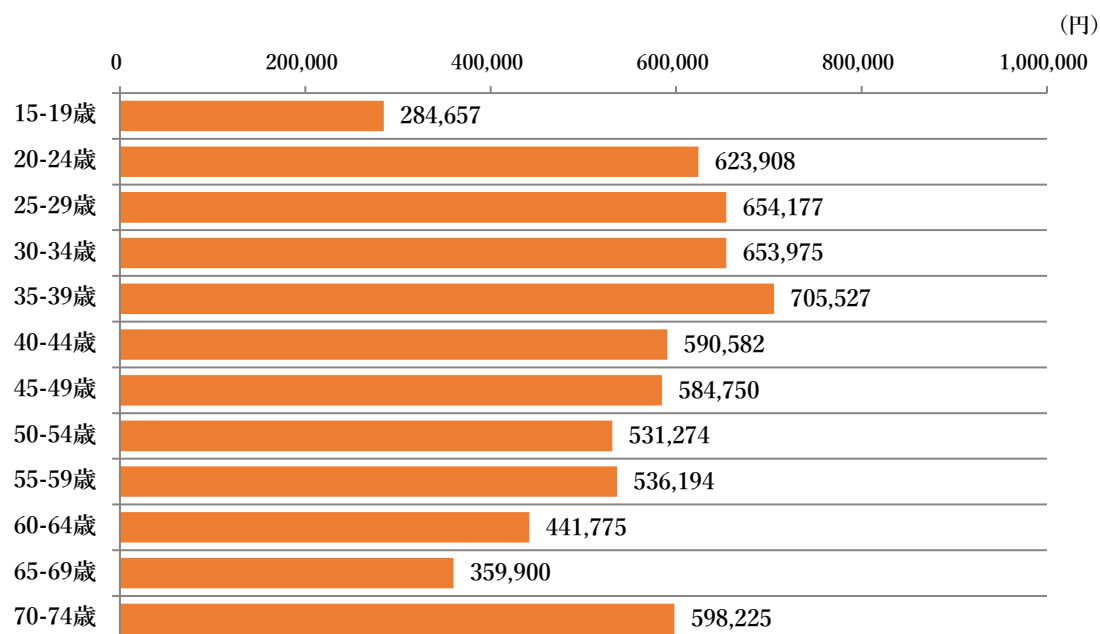
- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の推計1入院当たり医療費は、合計：57万1,288円に対し、男性：57万4,181円、女性：56万5,853円となっており、男性のほうが高くなっている。

区分		推計1入院当たり医療費(円)
被 保 険 者	合計	571,288
	男性	574,181
	女性	565,853

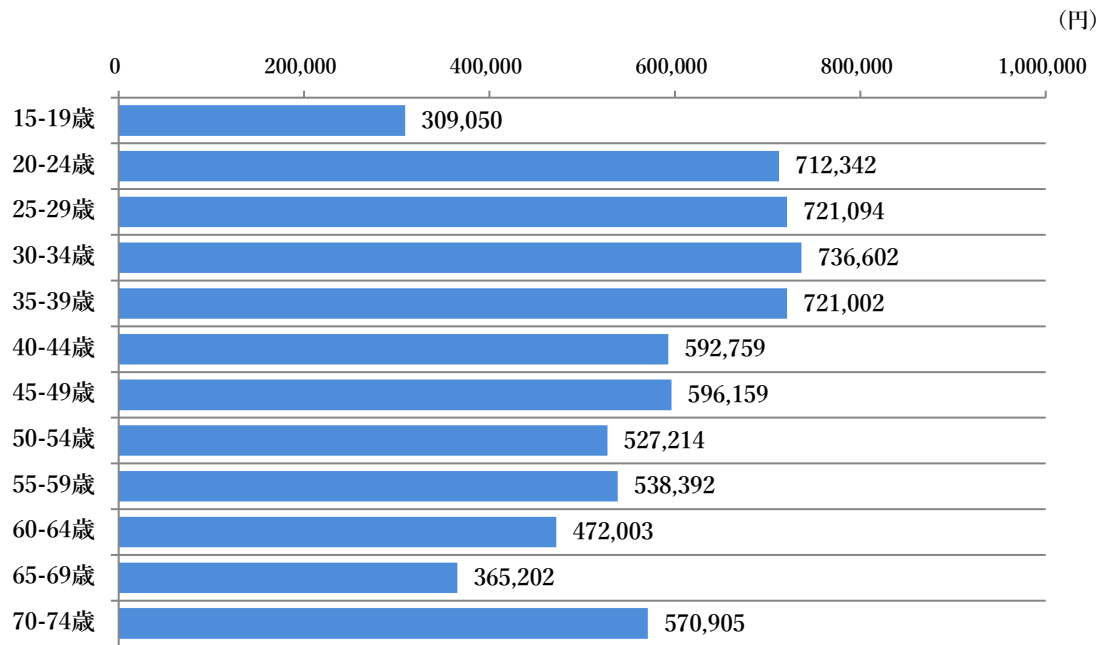
### (4) 年齢階層別にみた推計1入院当たり医療費

- 年齢階層別に「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の推計1入院当たり医療費をみると、35-39歳：70万5,527円が最も高く、次いで、25-29歳：65万4,177円、30-34歳：65万3,975円となっている。
- 男女別にみると(p.13)、男性では、30-34歳、25-29歳、35-39歳の順に高く、女性では、70-74歳、35-39歳、25-29歳の順に高い。

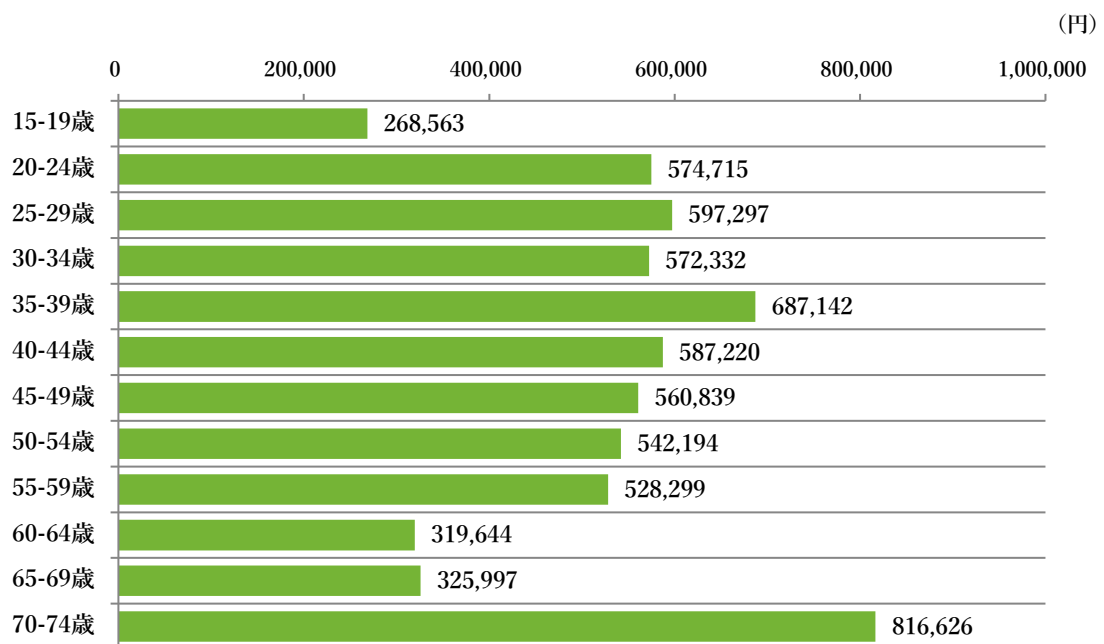
医科入院：推計1入院当たり医療費  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



(5) 推計平均在院日数

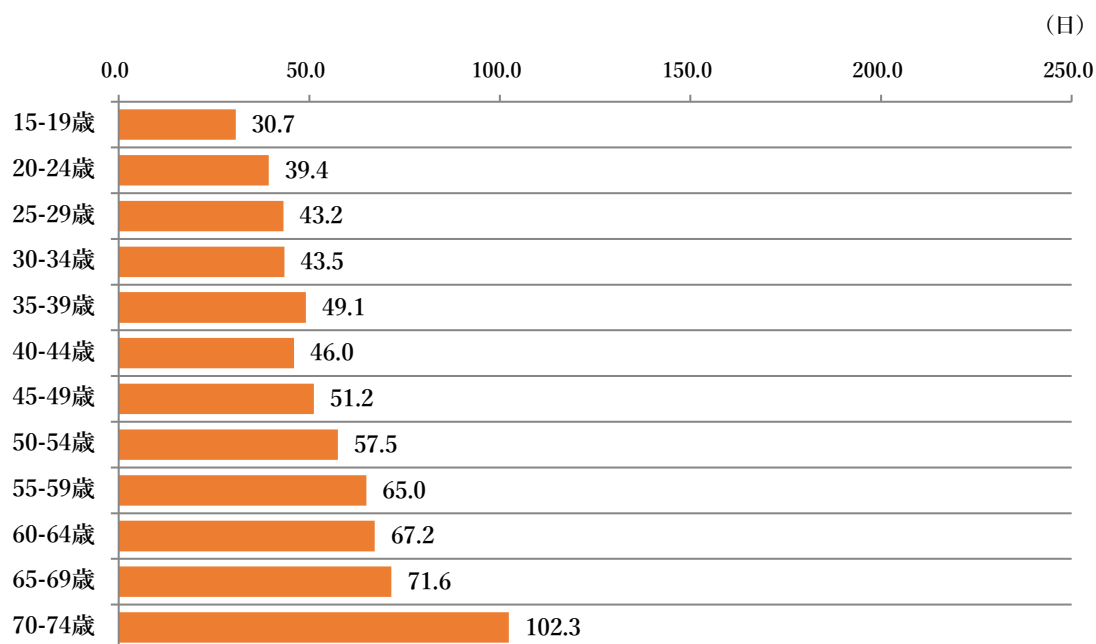
- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の推計平均在院日数をみると、合計：55.5日に対して、男性：61.0日、女性：45.2日となっており、女性に比べ男性のほうが長い。

		区分	推計平均在院日数 (日)
被 保 険 者		合計	55.5
		男性	61.0
		女性	45.2

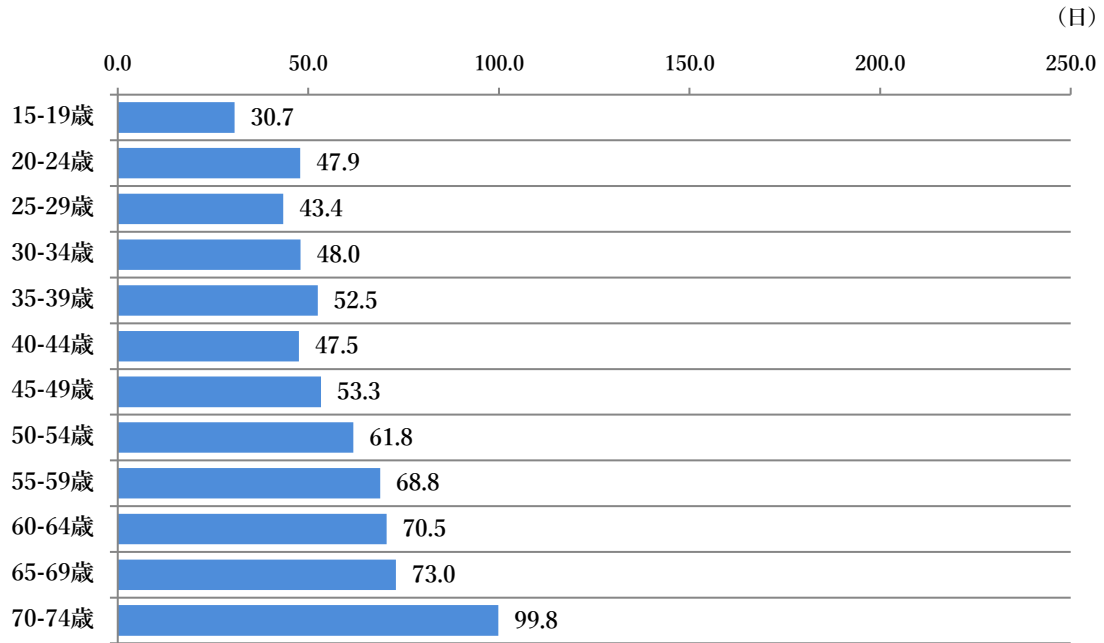
(6) 年齢階層別にみた推計平均在院日数

- 年齢階層別に「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の推計平均在院日数をみると、70-74歳：102.3日が最も長く、次いで、65-69歳：71.6日、60-64歳67.2日となっている。
- 男女別にみると (p.15)、男性では、70-74歳、65-69歳、60-64歳の順に長く、女性では、70-74歳、65-69歳、60-64歳の順に長い。

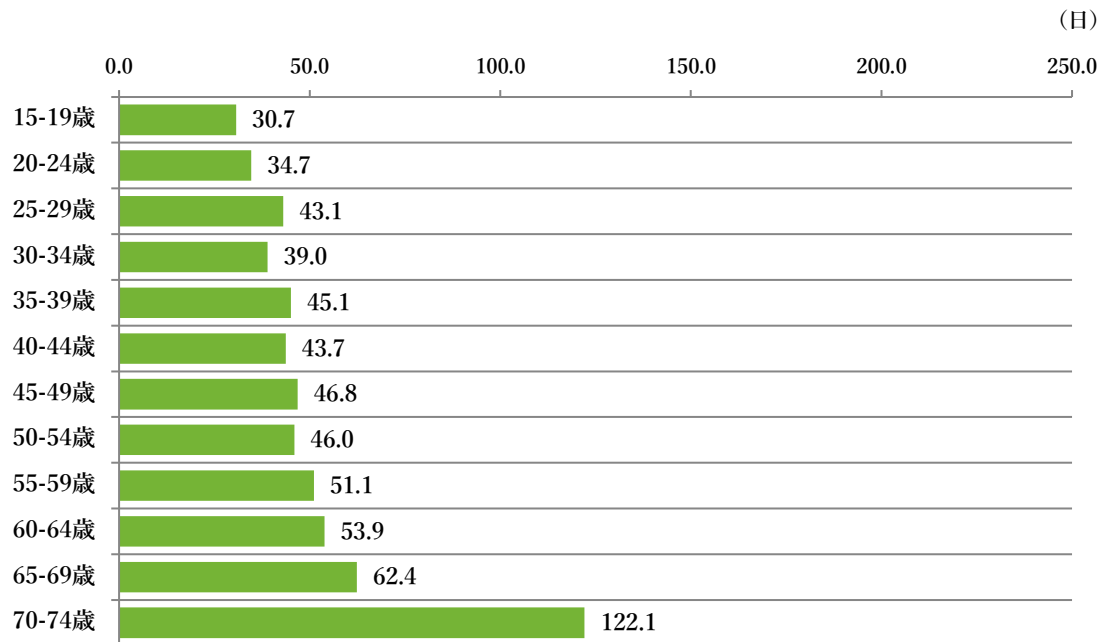
年齢階層別推計平均在院日数  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



(7) 千人当たり推計新規入院件数

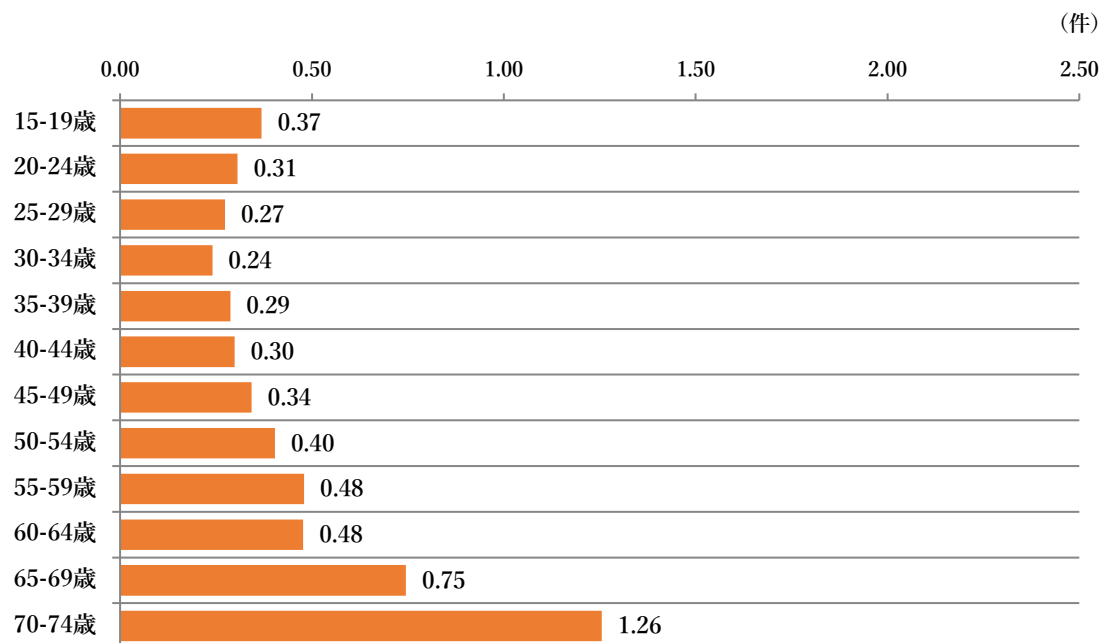
- 「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の千人当たり推計新規入院件数をみると、合計：0.36件に対して、男性：0.23件、女性：0.12件となっており、男性のほうがやや多い。

		区分	千人当たり推計新規入院件数 (件)
被 保 険 者		合計	0.36
		男性	0.23
		女性	0.12

(8) 年齢階層別にみた千人当たり推計新規入院件数

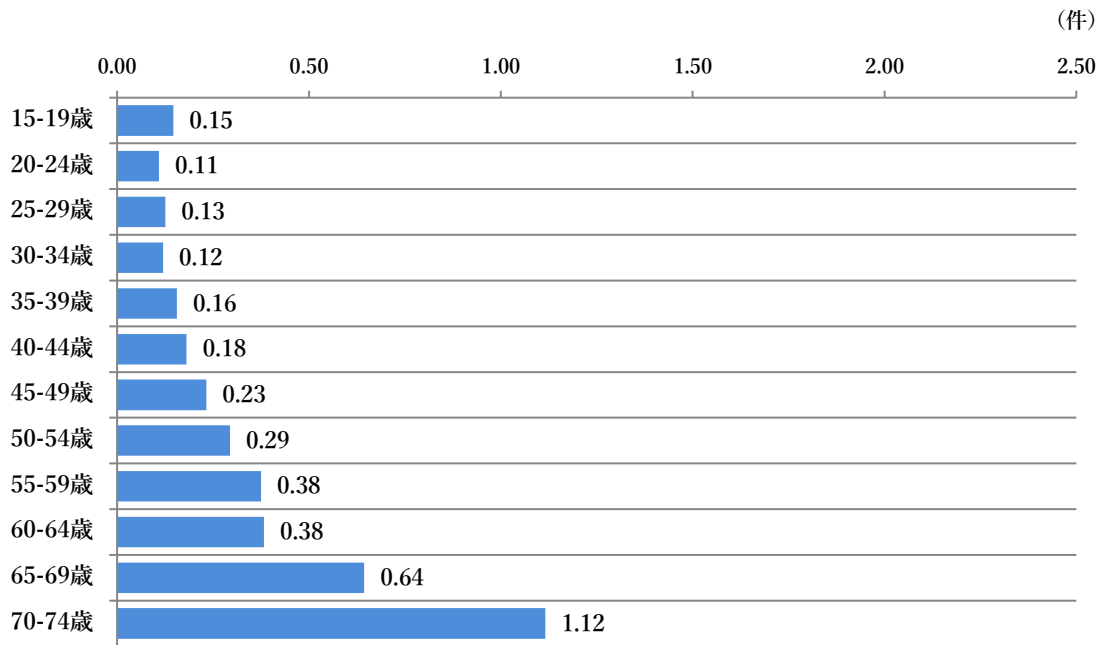
- 年齢階層別に「統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害」の千人当たり推計新規入院件数をみると、70-74歳：1.26件が最も多く、次いで、65-69歳：0.75件、60-64歳及び55-59歳：0.48件となっている。
- 男女別にみると (p.17)、男性では、70-74歳、65-69歳、60-64歳及び55-59歳の順に多く、女性では、15-19歳、20-24歳、25-29歳の順に多い。

年齢階層別千人当たり推計新規入院件数  
被保険者【男女計】

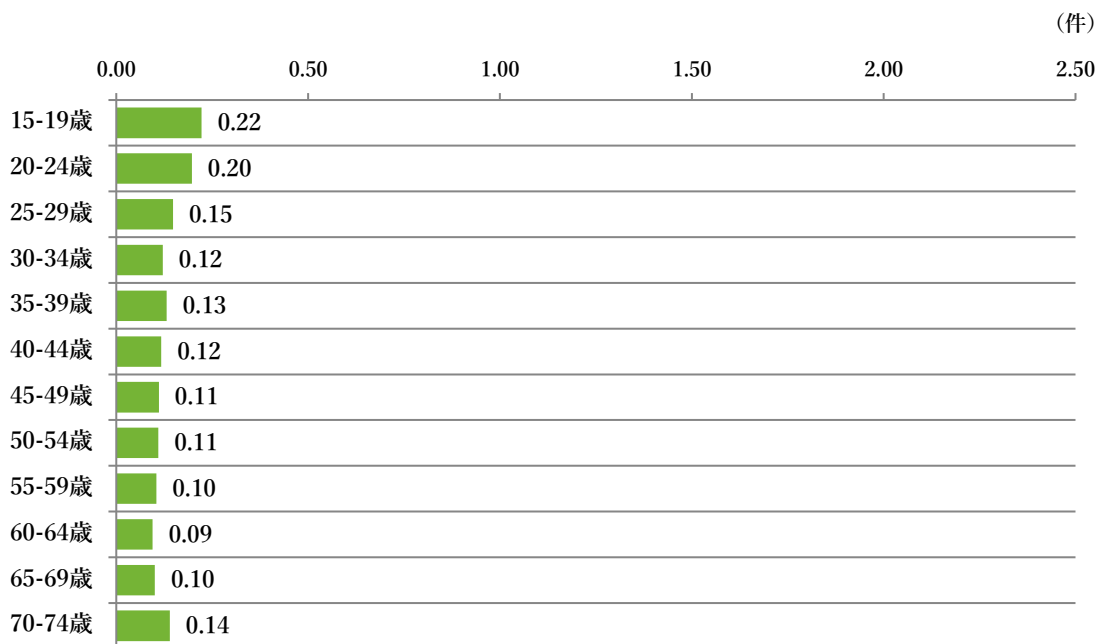




### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



## II. 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)

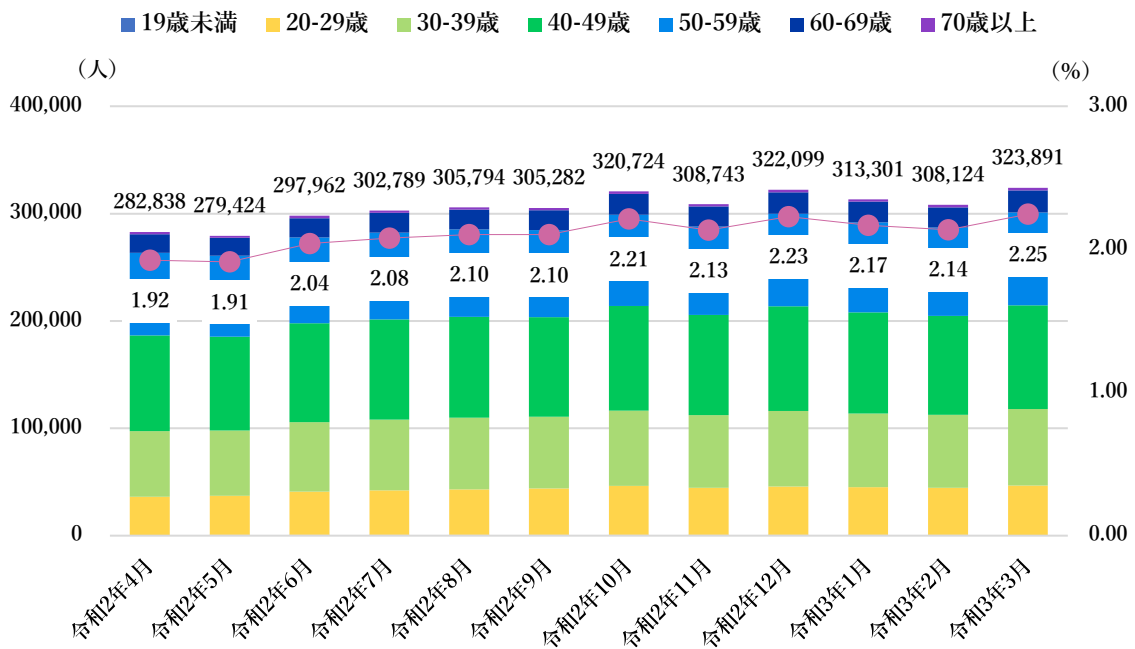
### 1. 医科入院外

#### (1) 有病者数の動向

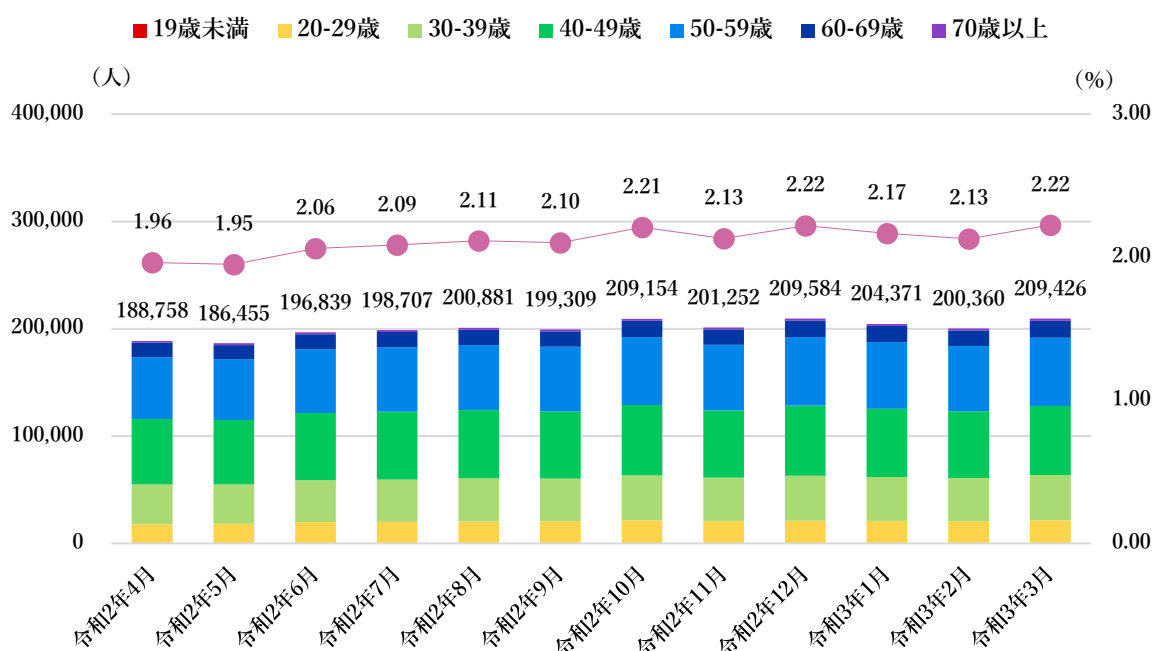
- 「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の医科入院外の有病者の割合は平均 2.11% となっており、男女別にみると、男性：2.11%、女性：2.10%と、男性の割合が高い。

被保険者に占める有病者の割合 (年間平均)	2.11%
男性	2.11%
女性	2.10%

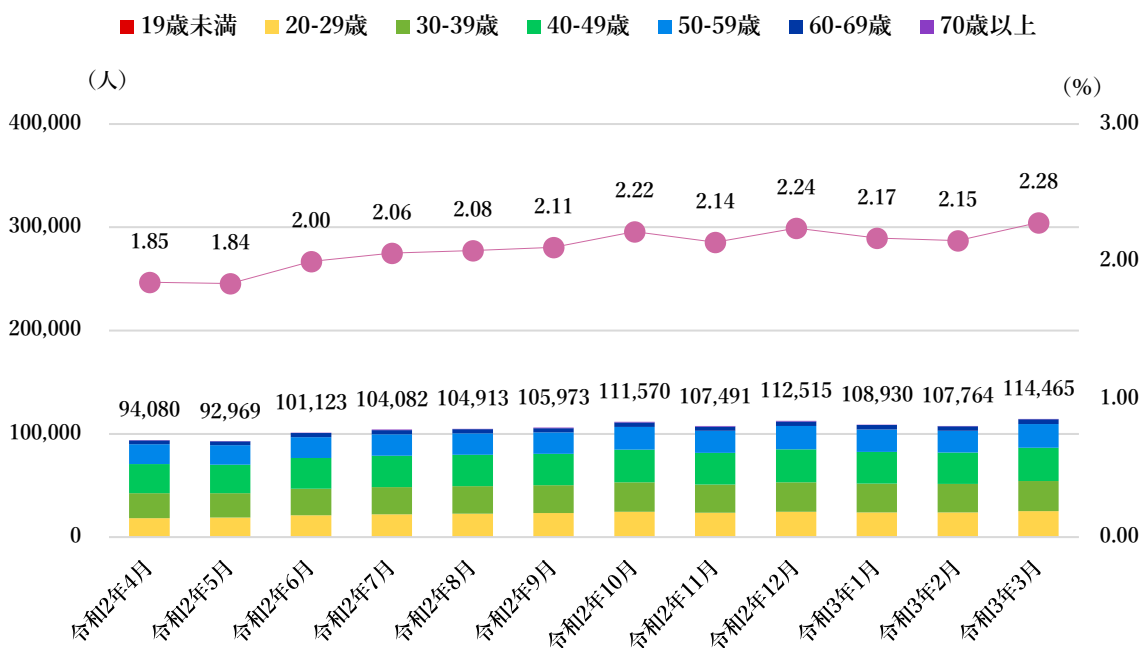
医科入院外：有病者数の月別推移  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】

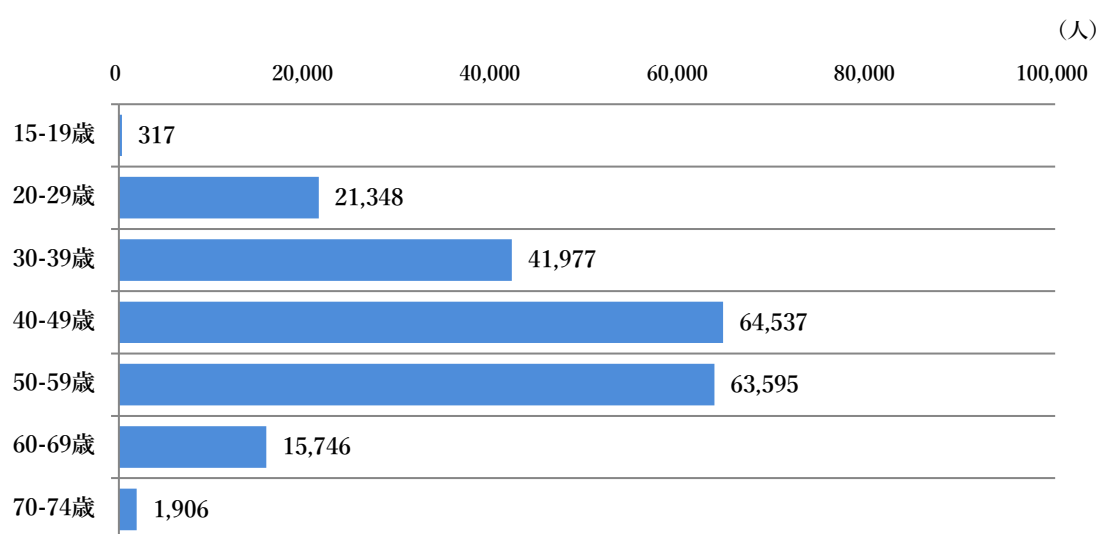


## (2) 年齢階層別にみた有病者数（令和3年3月）及び構成割合

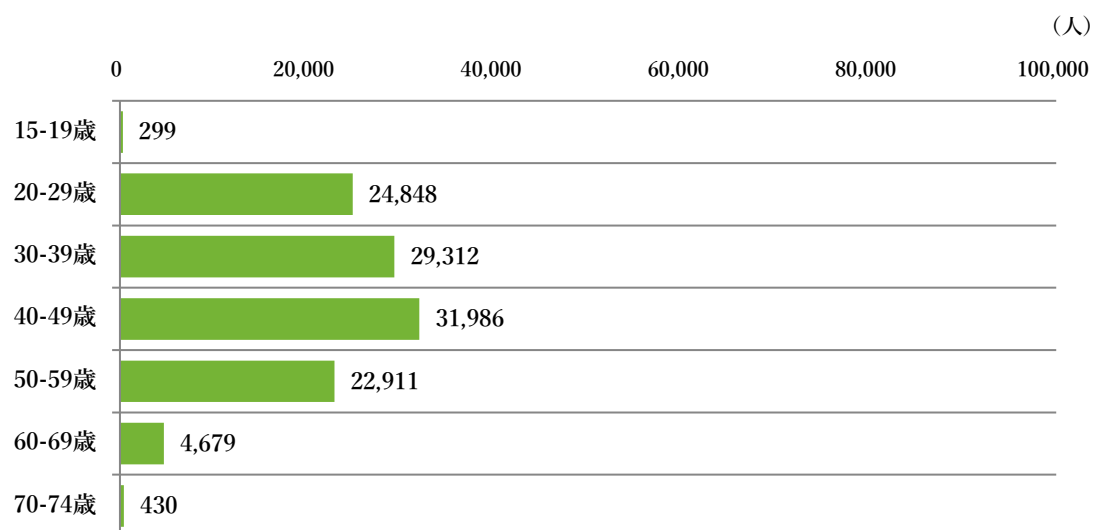
- 令和3年3月の有病者数について、年齢階層別に「気分 [感情] 障害（躁うつ病を含む）」の医科入院外における有病者数をみると、男性では、40-49歳が最も多く、次いで50-59歳、30-39歳の順となっており、構成割合をみると（p.21）、40~59歳で全体の6割以上を占めている。
- また、女性では、40-49歳が最も多く、次いで、30-39歳、20-29歳となっており、構成割合をみると（p.21）、30~49歳で全体の5割以上を占めている。

### 医科入院外：有病者数（令和3年3月）

#### 被保険者【男性】

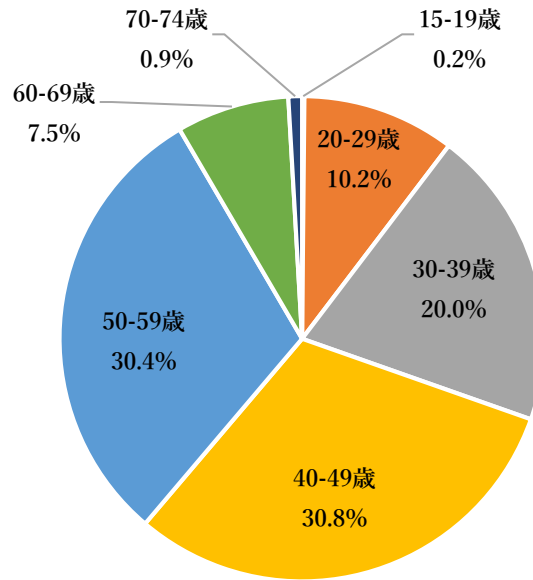


#### 被保険者【女性】

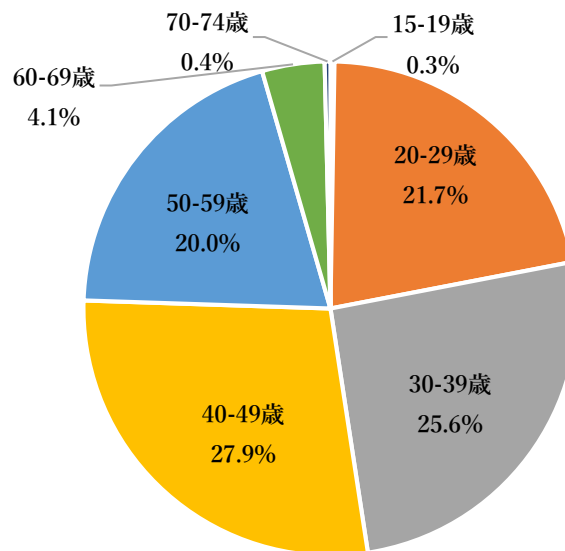


医科入院外：年齢階層別有病者の構成割合

被保険者【男性】



被保険者【女性】



### (3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

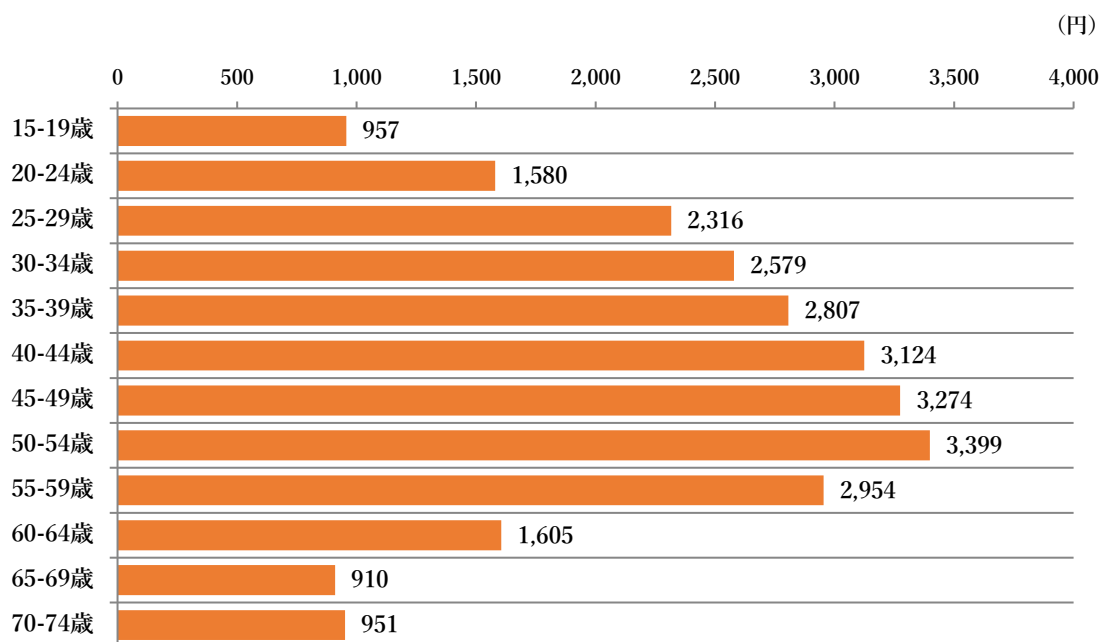
- 「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」の医科入院外における1人当たり医療費は、合計：2,664円、男性：2,737円、女性：2,527円となっており、男性のほうが高くなっている。
- 男性の1人当たり医療費が高い要因を医療費3要素からみると、女性に比べ、受診率が高く、1日当たり医療費が高いことが挙げられる。

区分	1人当たり	受診率	1件当たり	1日当たり	
	医療費（円）	（千人当たり）	日数（日）	医療費（円）	
被 保 険 者	合計	2,664	256.6	1.5	7,023
	男性	2,737	257.4	1.5	7,208
	女性	2,527	255.1	1.5	6,673

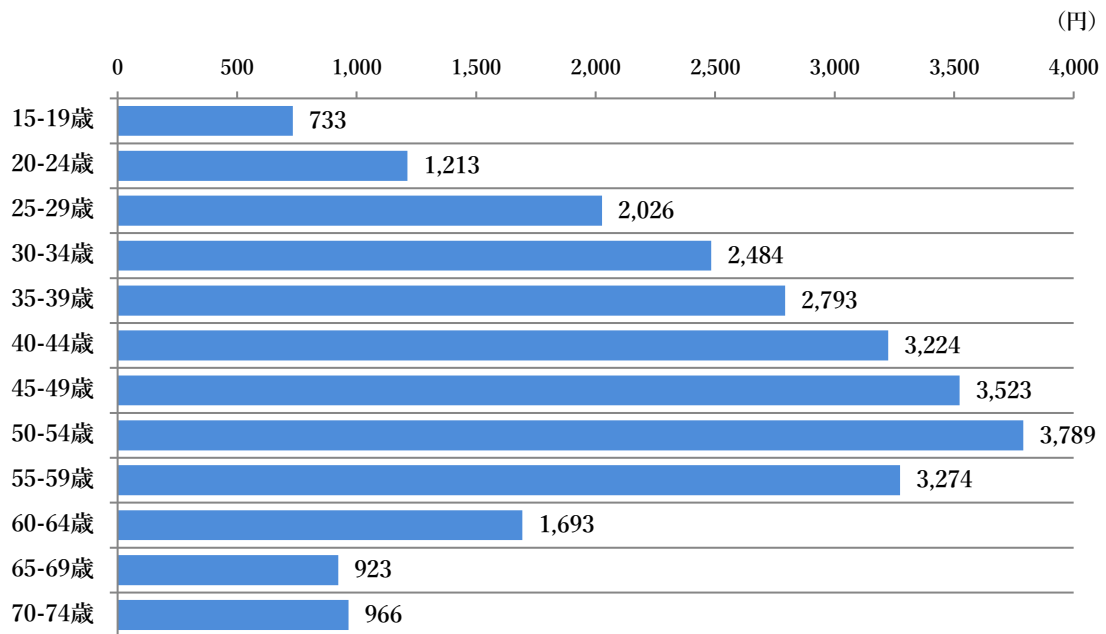
### (4) 年齢階層別にみた1人当たり医療費

- 年齢階層別に「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」の医科入院外の1人当たり医療費をみると、50-54歳：3,399円が最も高く、次いで、45-49歳：3,274円、40-44歳：3,124円となっている。
- 男女別にみると（p.23）、男性では50-54歳、45-49歳、55-59歳の順に高く、女性では40-44歳、35-39歳、45-49歳の順に高くなっている。

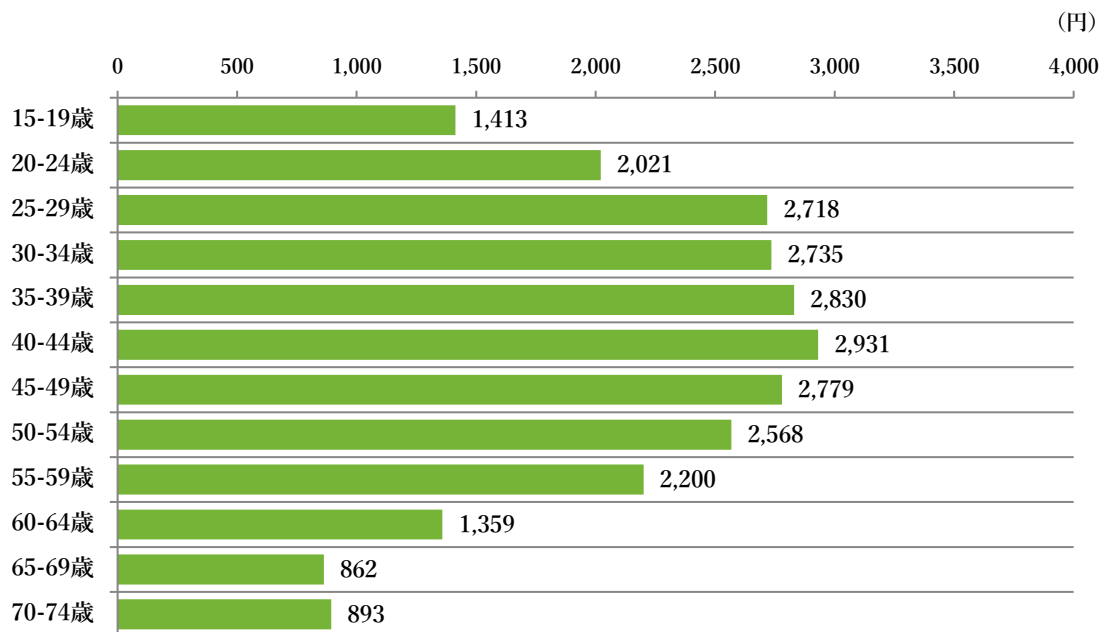
医科入院外：年齢階層別1人当たり医療費  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



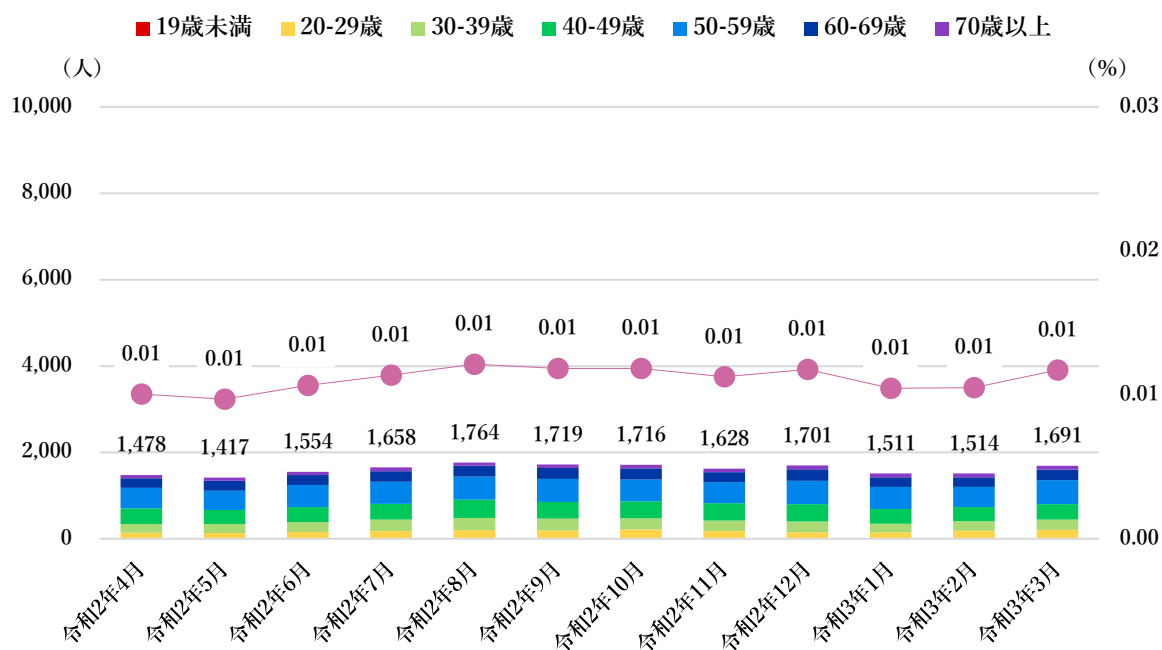
## 2. 医科入院

### (1) 有病者数の動向

- 「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」の医科入院における有病者の割合は平均0.01%となっており、男女別にみると、男性・女性ともに0.01%となっている。

被保険者に占める有病者の割合（年間平均）	0.01%
男性	0.01%
女性	0.01%

医科入院：有病者数の月別推移  
被保険者【男女計】

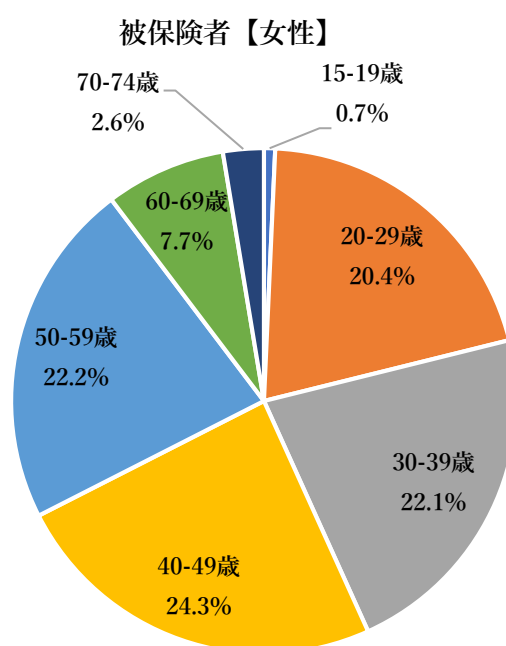
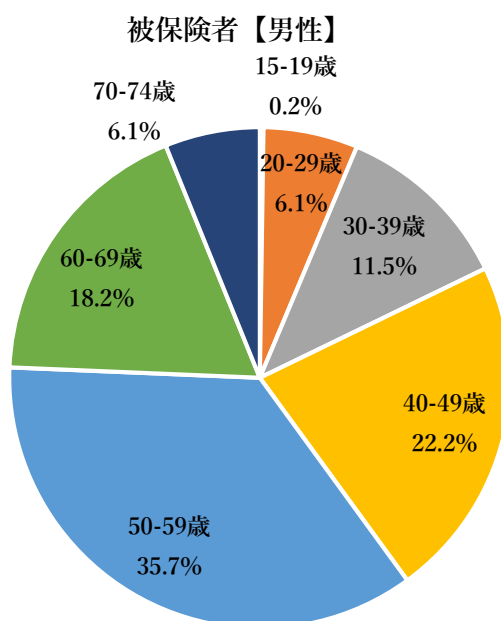




## (2) 年齢階層別にみた有病者構成割合

- 「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の医科入院における有病者の年齢階層別構成割合をみると、男性では、50-59歳：35.7%が最も高く、次いで、40-49歳：22.2%、60-69歳：18.2%となっており、40~59歳で全体の約6割を占めている。
- 女性では、40-49歳：24.3%が最も高く、次いで、50-59歳：22.2%、30-39歳：22.1%となっており、30~59歳で全体の約7割を占めている。

医科入院：年齢階層別有病者の構成割合



### (3) 推計1入院当たり医療費

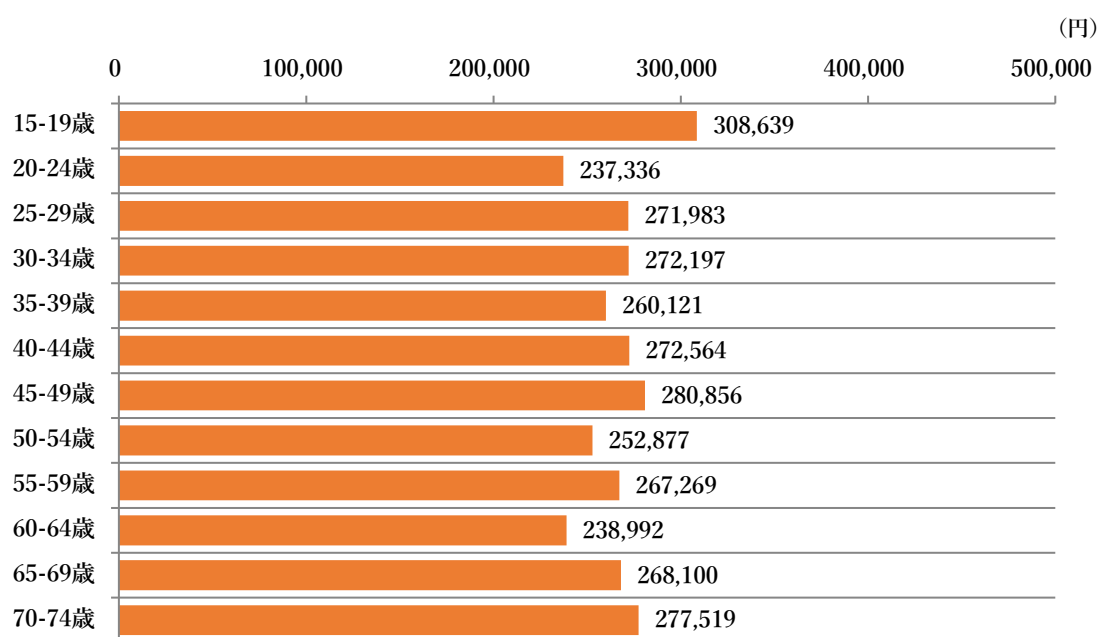
- 「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」の推計1入院当たり医療費は、合計：26万4,067円に対し、男性：26万5,437円、女性：26万1,354円となっており、男性のほうが高くなっている。

	区分	推計1入院当たり医療費（円）
被 保 険 者	合計	264,067
	男性	265,437
	女性	261,354

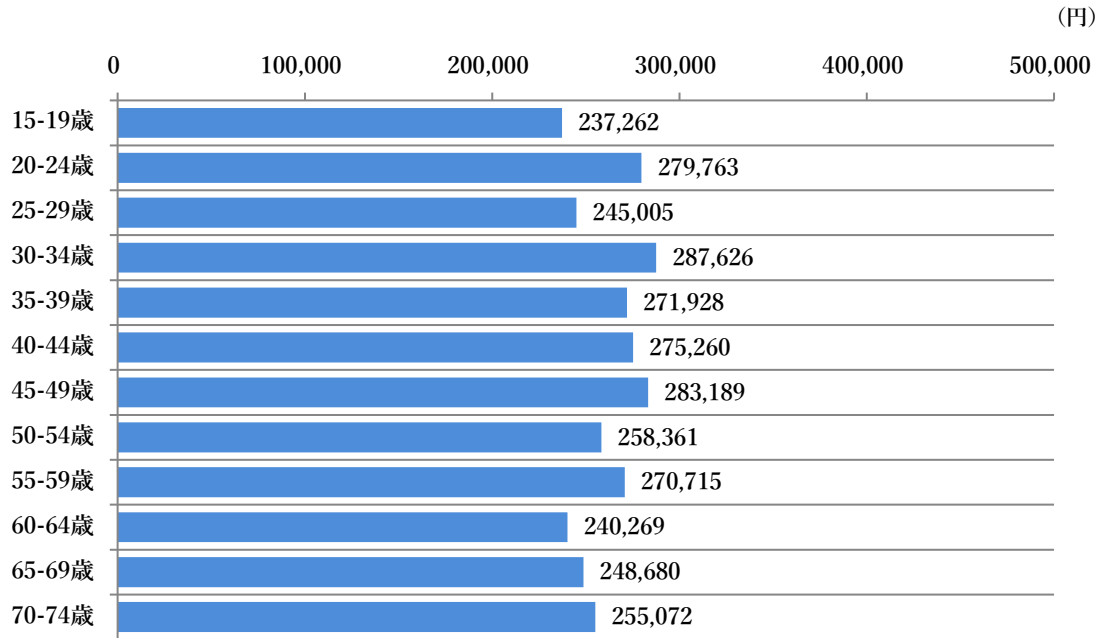
### (4) 年齢階層別にみた推計1入院当たり医療費

- 年齢階層別に「気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）」の推計1入院当たり医療費をみると、15-19歳：30万8,639円が最も高く、次いで、45-49歳：28万856円、70-74歳：27万7,519円となっている。
- 男女別にみると（p.27）、男性では30-34歳、45-49歳、20-24歳の順に高く、女性では70-74歳、15-19歳、65-69歳の順に高くなっている。

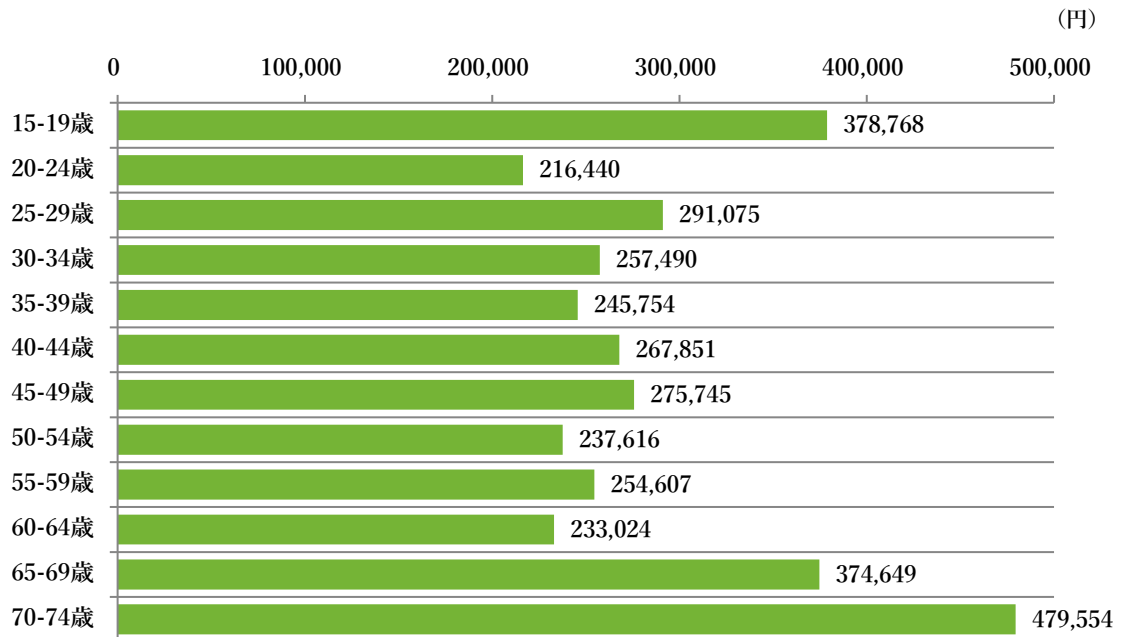
医科入院：推計1入院当たり医療費  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



(5) 推計平均在院日数

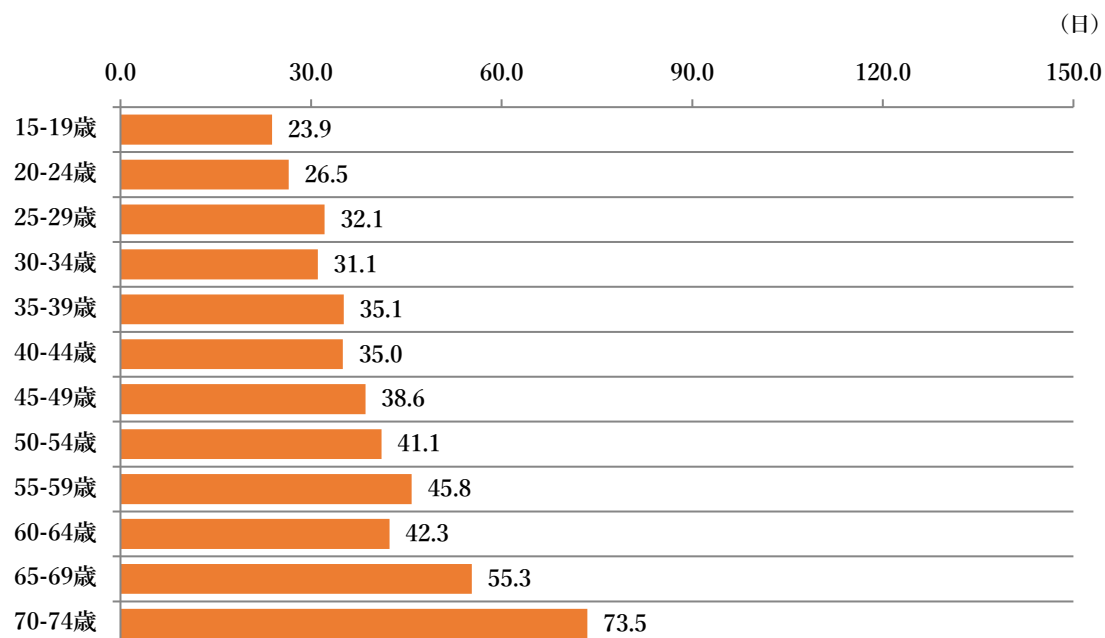
- 「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の推計平均在院日数をみると、合計：39.9 日に対して、男性：42.4 日、女性：34.9 日となっており、男性の方が長い。

区分		推計平均在院日数 (日)
被 保 険 者	合計	39.9
	男性	42.4
	女性	34.9

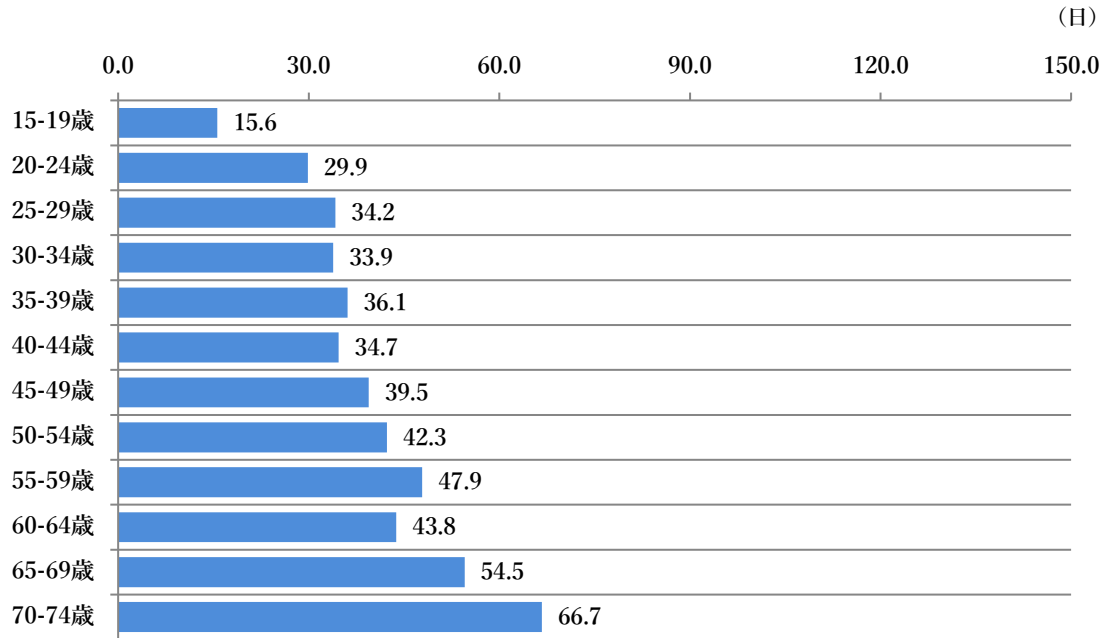
(6) 年齢階層別にみた推計平均在院日数

- 年齢階層別に「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の推計平均在院日数をみると、70-74 歳：73.5 日が最も長く、次いで、65-69 歳：55.3 日、55-59 歳：45.8 日となっている。
- 男女別にみると (p.29)、男性では 70-74 歳、65-69 歳、55-59 歳の順に長く、女性では 70-74 歳、65-69 歳、55-59 歳の順に長くなっている。

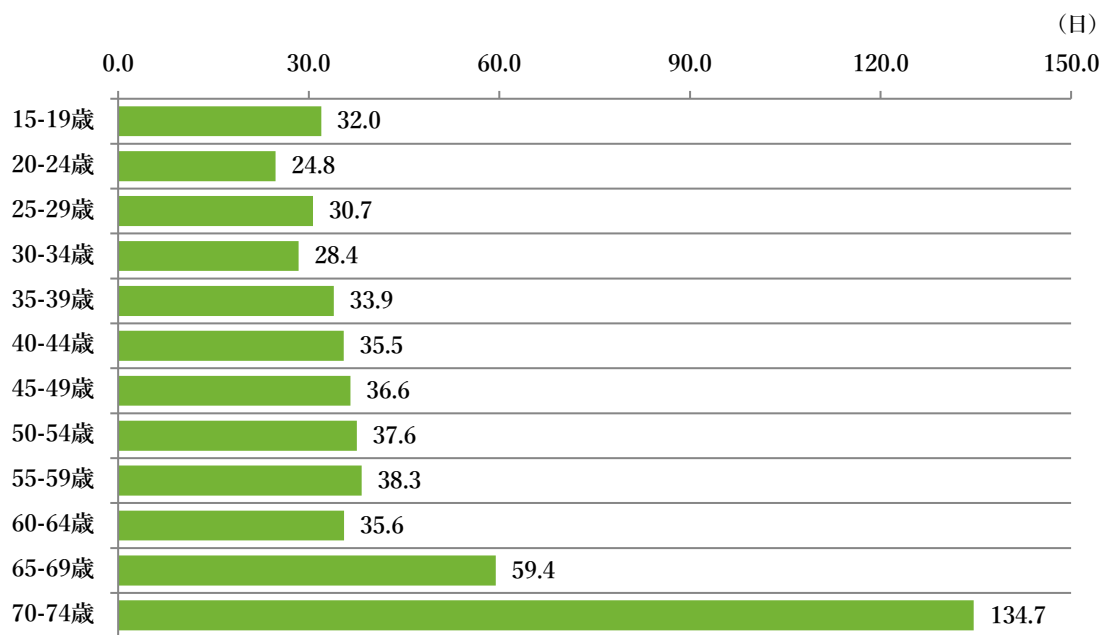
年齢階層別推計平均在院日数  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



### (7) 千人当たり推計新規入院件数

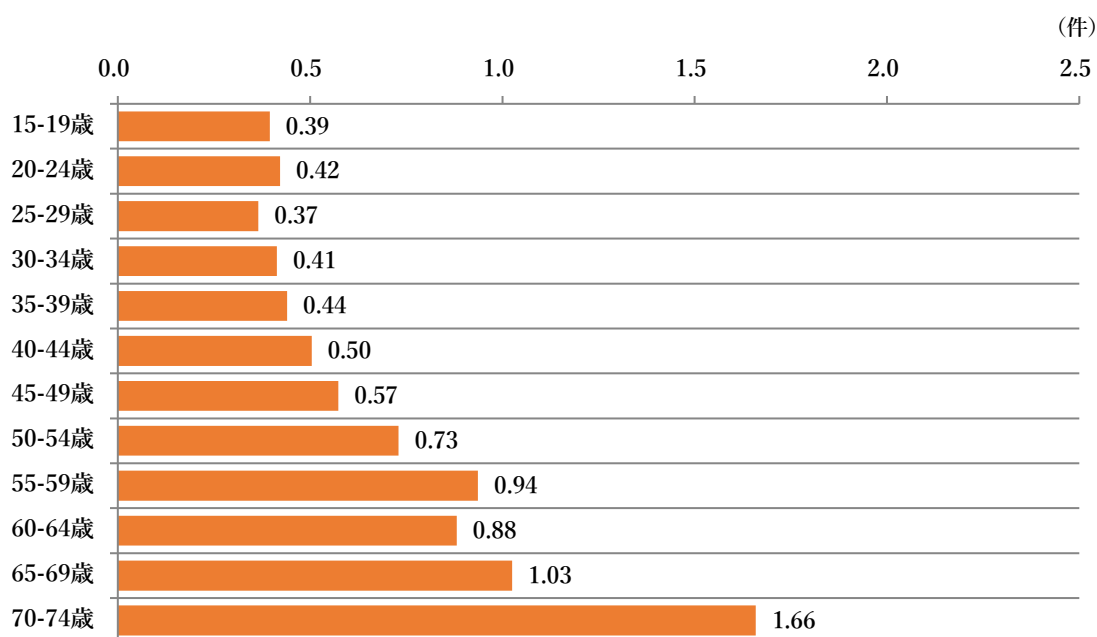
- 「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の千人当たり推計新規入院件数をみると、合計：0.59 件に対して、男性：0.39 件、女性：0.20 件となっており、男性の方がやや多い。

		区分	千人当たり推計新規入院件数 (件)
被 保 険 者		合計	0.59
		男性	0.39
		女性	0.20

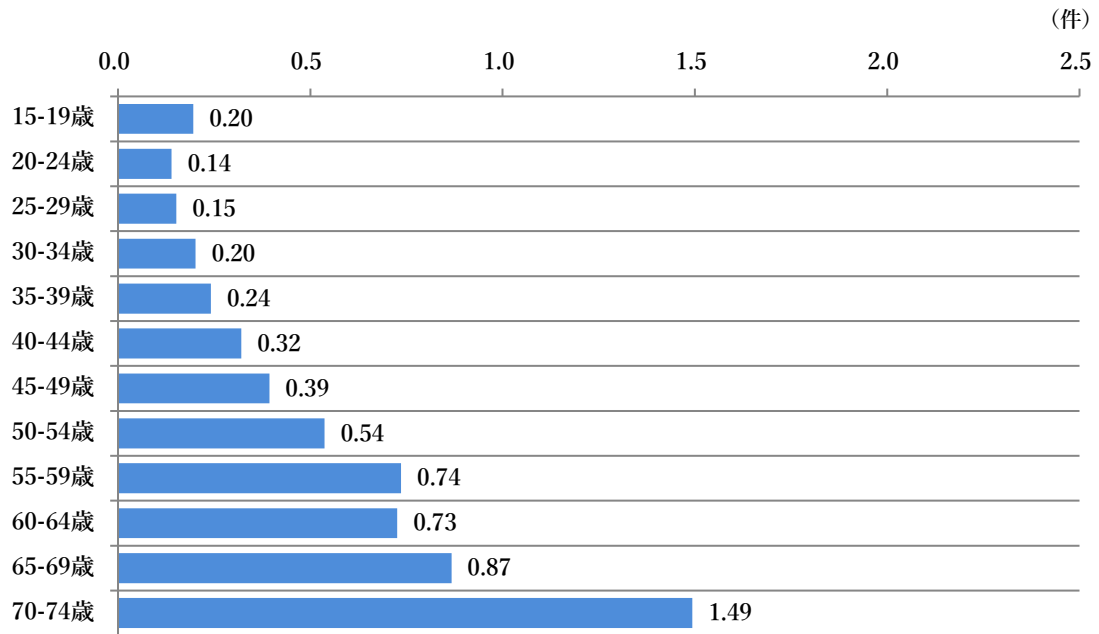
### (8) 年齢階層別にみた千人当たり推計新規入院件数

- 年齢階層別に「気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む)」の千人当たり推計新規入院件数をみると、70-74 歳：1.66 件が最も多く、次いで、65-69 歳：1.03 件、55-59 歳：0.94 件となっている。
- 男女別にみると (p.31)、男性では 70-74 歳、65-69 歳、55-59 歳の順に多く、女性では 20-24 歳、25~34 歳、15-19 歳及び 35-39 歳、55-59 歳の順に多くなっている。

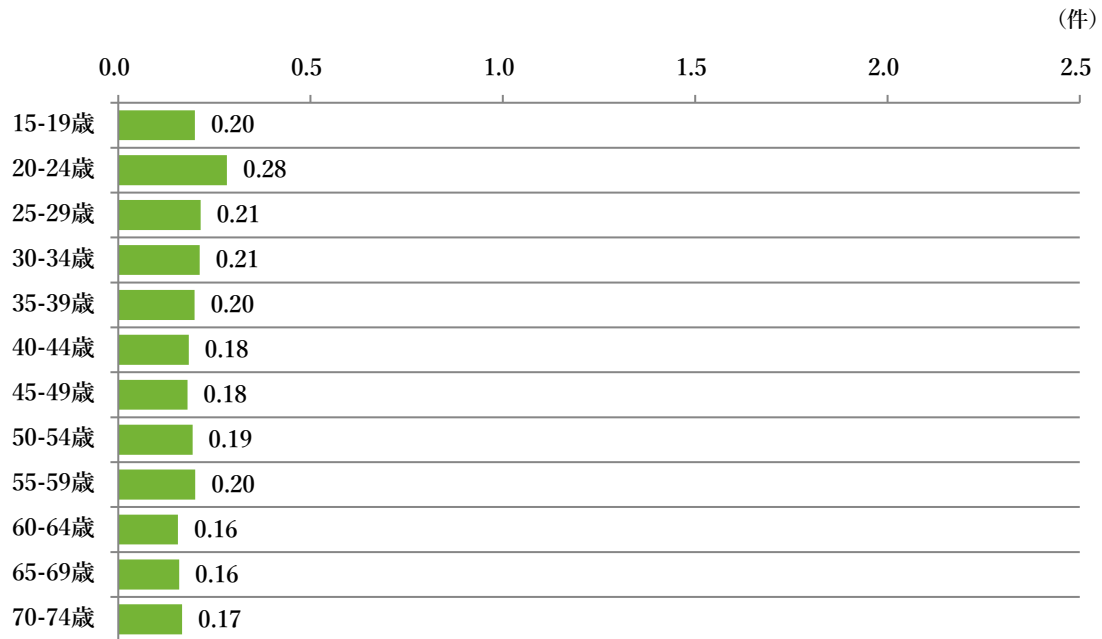
年齢階層別千人当たり推計新規入院件数  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



### Ⅲ. 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

#### 1. 医科入院外

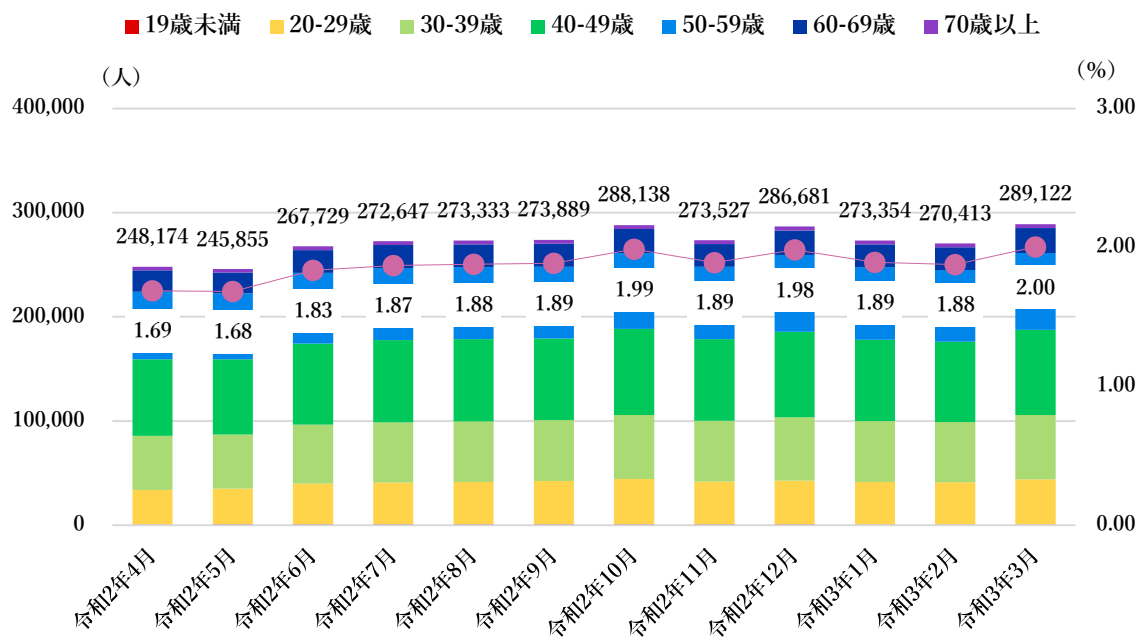
##### (1) 有病者数の動向

- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の医科入院外における有病者の割合は平均 1.87%となっており、男女別にみると、男性：1.74%、女性：2.12%と、女性の割合が高い。

被保険者に占める有病者数の割合（年間平均）	1.87%
男性	1.74%
女性	2.12%

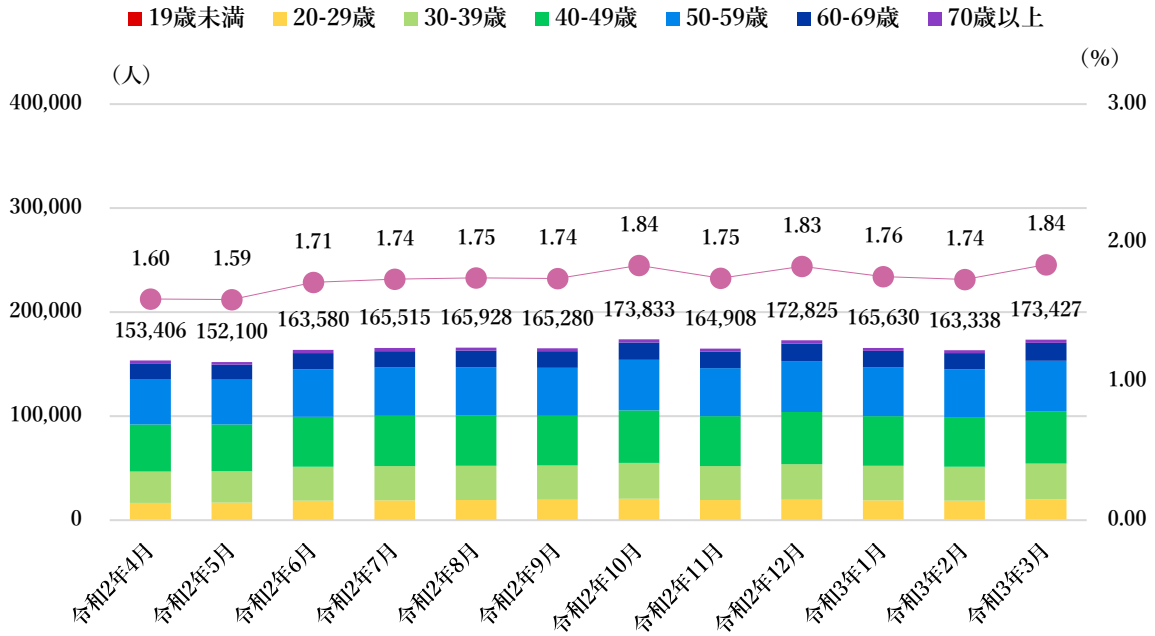
#### 医科入院外：有病者数の月次推移

##### 被保険者【男女計】

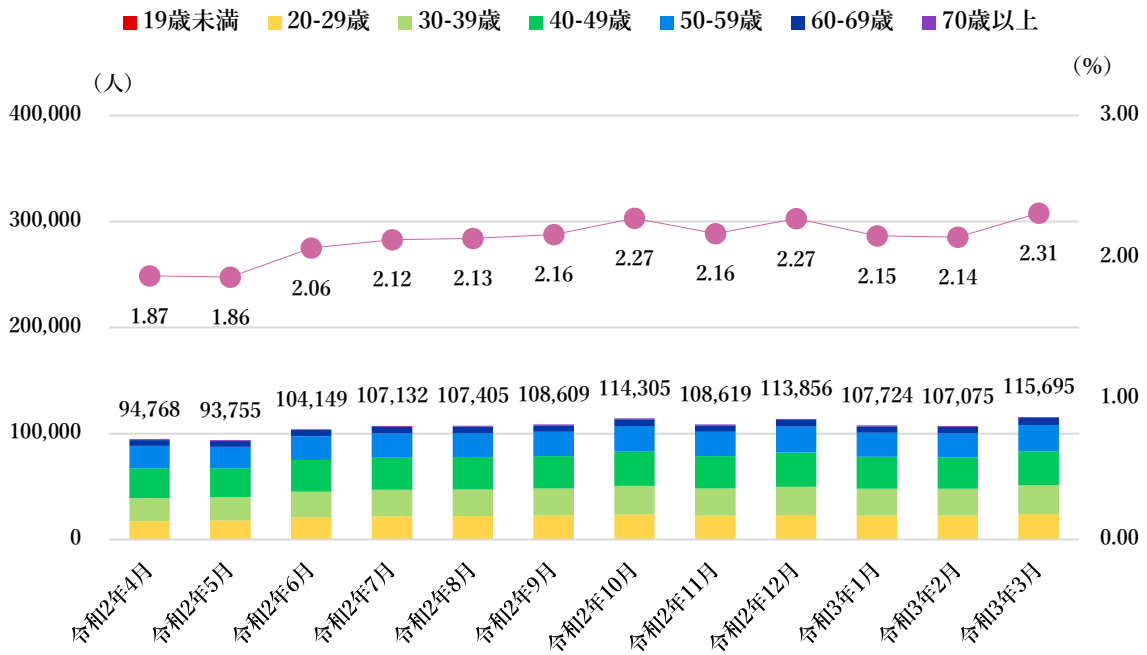




### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】

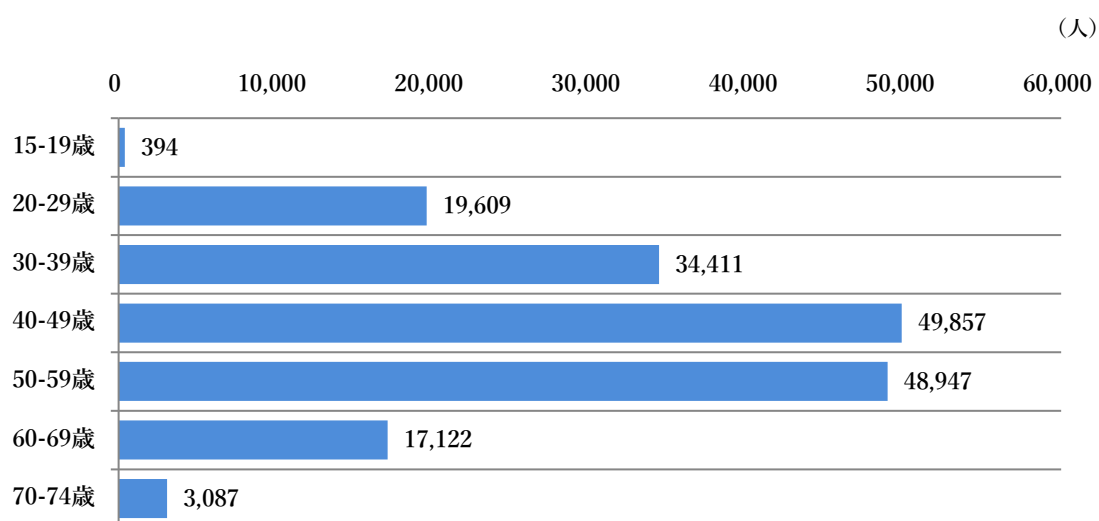


## (2) 年齢階層別にみた有病者数（令和3年3月）及び構成割合

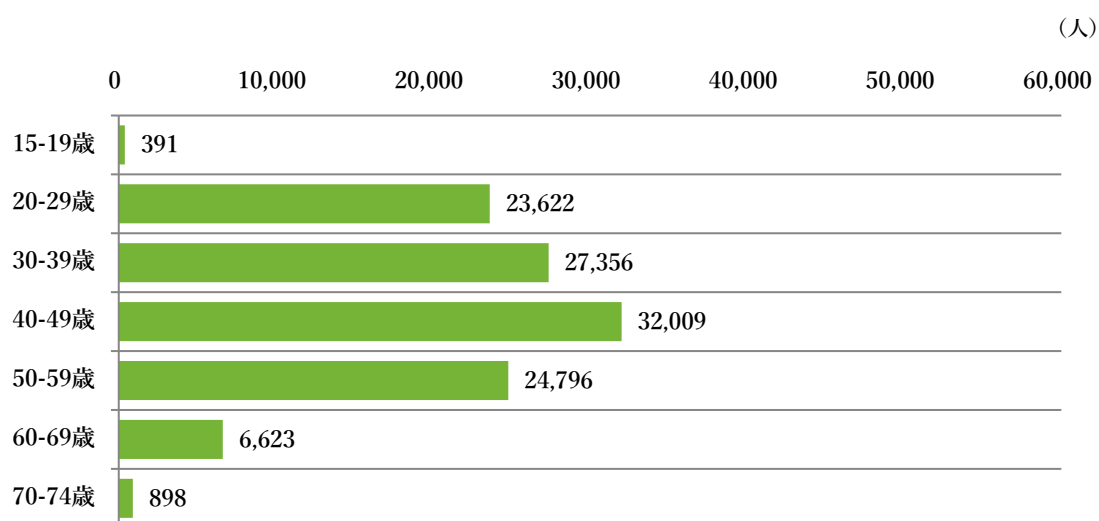
- 令和3年3月の有病者数について、年齢階層別に「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の医科入院外における有病者数をみると、男性では、40-49歳が最も多く、次いで50-59歳、30-39歳の順となっており、構成割合をみると(p.35)、40~59歳で全体の約6割を占めている。
- また、女性では、40-49歳が最も多く、次いで30-39歳、50-59歳となっており、構成割合をみると(p.35)、30~49歳で全体の5割以上を占めており、男性に比べ年齢階層が低い傾向が示されている。

### 医科入院外：有病者数（令和3年3月）

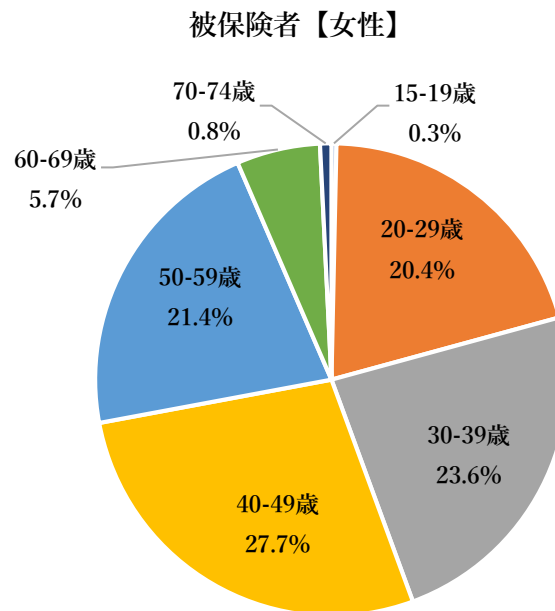
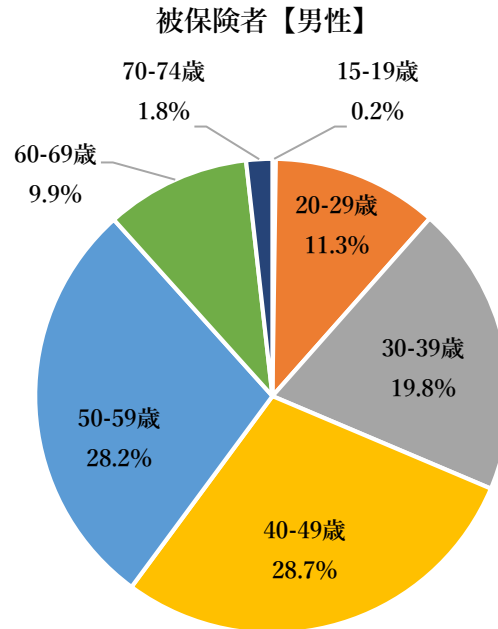
#### 被保険者【男性】



#### 被保険者【女性】



医科入院外：年齢階層別有病者の構成割合



### (3) 1人当たり医療費及び医療費3要素

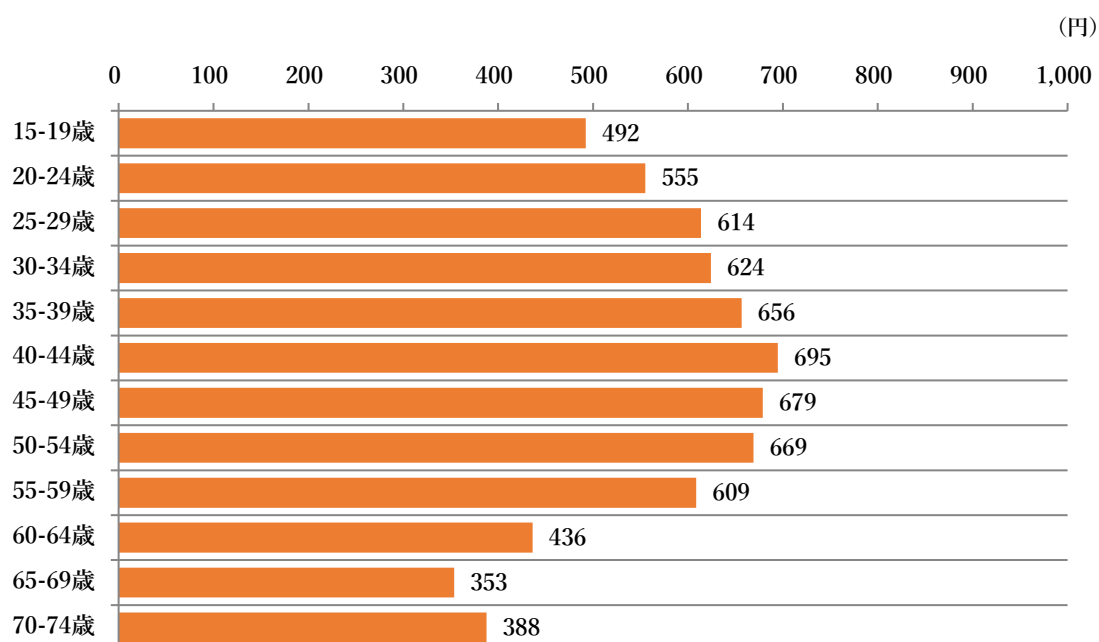
- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の医科入院外における1人当たり医療費は、合計：619円、男性：550円、女性：751円となっており、女性のほうが高くなっている。
- 女性の1人当たり医療費が高い要因について医療費3要素をみると、男性に比べ、受診率が高く、1日当たり医療費が高いことが挙げられる。

区分		1人当たり 医療費（円）	受診率 （千人当たり）	1件当たり 日数（日）	1日当たり 医療費（円）
被 保 険 者	合計	619	229.2	1.4	1,894
	男性	550	212.7	1.4	1,819
	女性	751	260.4	1.4	2,009

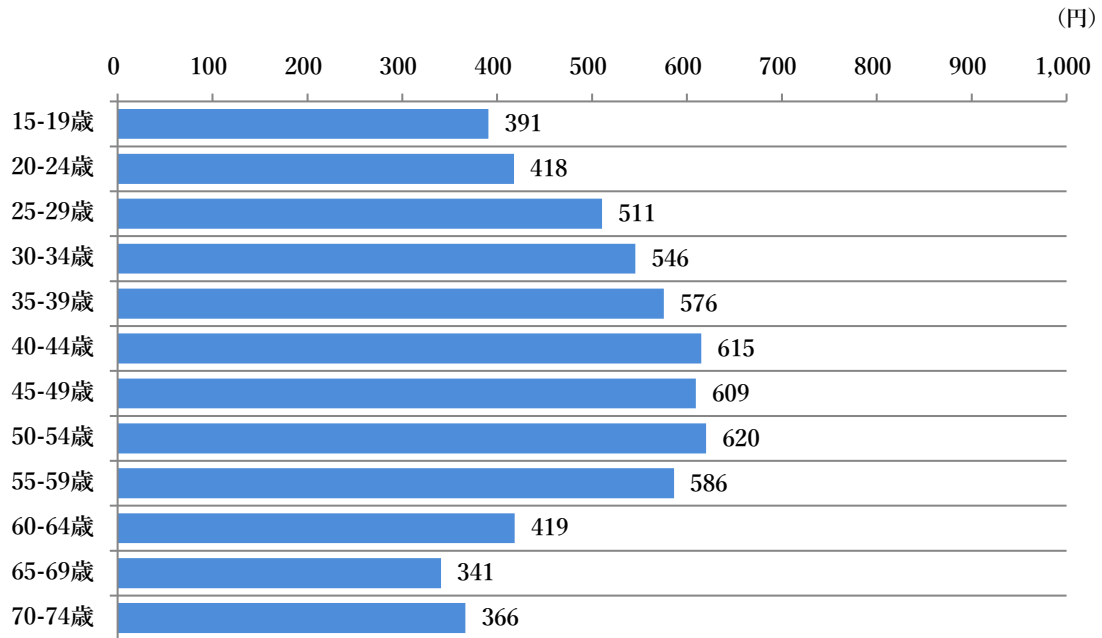
### (4) 年齢階層別にみた1人当たり医療費

- 年齢階層別に「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の医科入院外における1人当たり医療費をみると、40-44歳：695円が最も高く、次いで、45-49歳：679円、50-54歳：669円となっている。
- 男女別でみると（p.37）、男性では50-54歳、40-44歳、45-49歳の順に高く、女性では40-44歳、45-49歳、35-39歳と、男性に比べ、比較的若い年齢層で高い傾向が示されている。

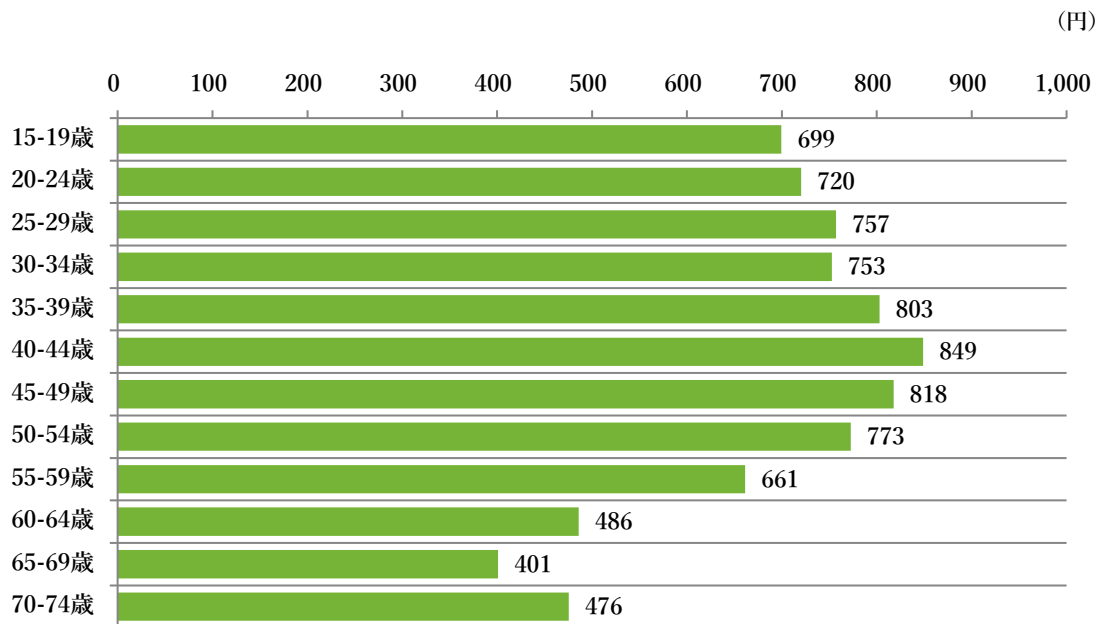
医科入院外：年齢階層別1人当たり医療費  
被保険者【合計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



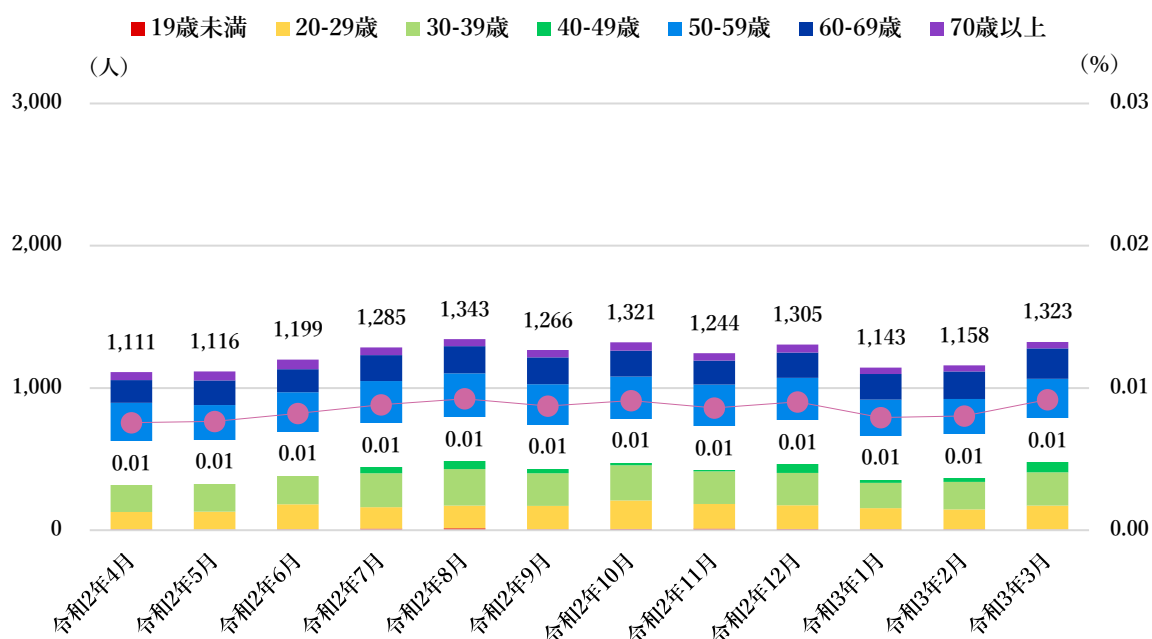
## 2. 医科入院

### (1) 有病者数の動向

- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の医科入院における有病者数の割合は平均 0.01%となっており、男女別にみると男性・女性ともに0.01%となっている。

被保険者に占める有病者数の割合（年間平均）	0.01%
男性	0.01%
女性	0.01%

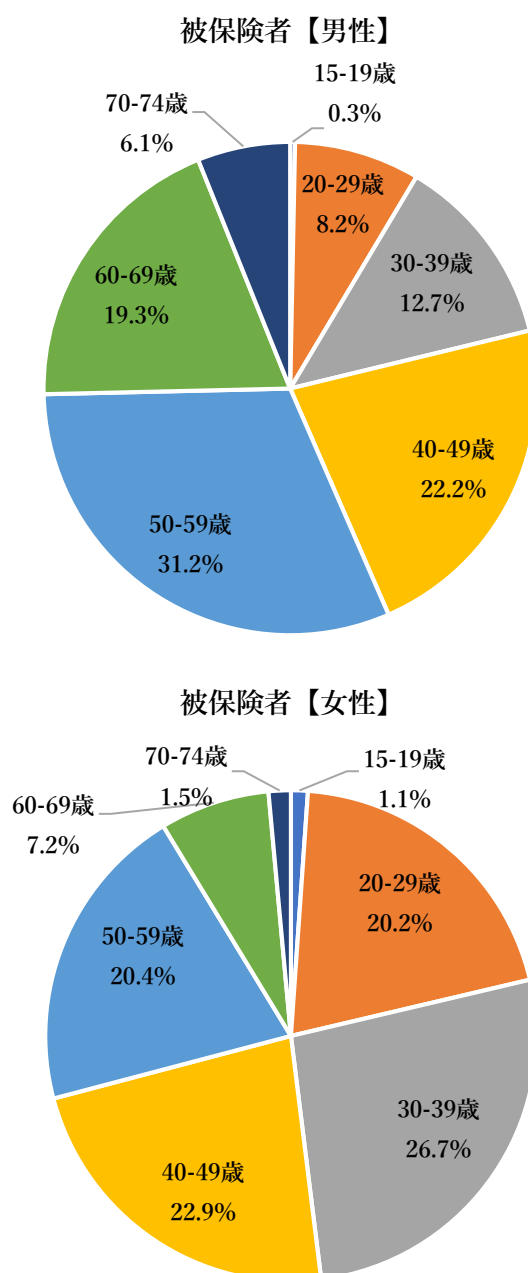
医科入院：有病者数の月別推移  
被保険者【男女計】



## (2) 年齢階層別にみた有病者構成割合

- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の医科入院における有病者の年齢階層別構成割合をみると、男性では、50-59歳：31.2%が最も高く、次いで、40-49歳：22.2%、60-69歳：19.3%となっており、40~59歳で全体の5割以上を占めている。
- 女性では、30-39歳：26.7%が最も高く、次いで、40-49歳：22.9%、50-59歳：20.4%となっており、30~49歳で全体の約5割を占め、男性に比べ、年齢階層が低い傾向が示されている。

医科入院：年齢階層別有病者の構成割合



### (3) 推計1入院当たり医療費

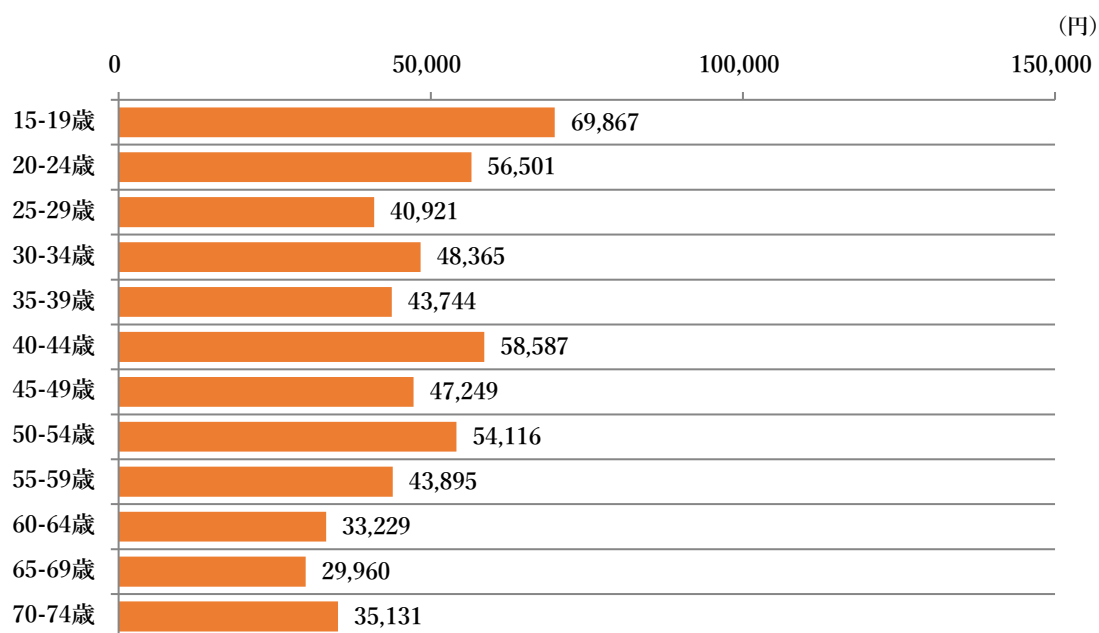
- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の推計1入院当たり医療費は、合計：4万6,284円に対し、男性：4万4,321円、女性：4万8,997円となっており、女性のほうが高くなっている。

区分		推計1入院当たり医療費（円）
被 保 険 者	合計	46,284
	男性	44,321
	女性	48,997

### (4) 年齢階層別にみた推計1入院当たり医療費

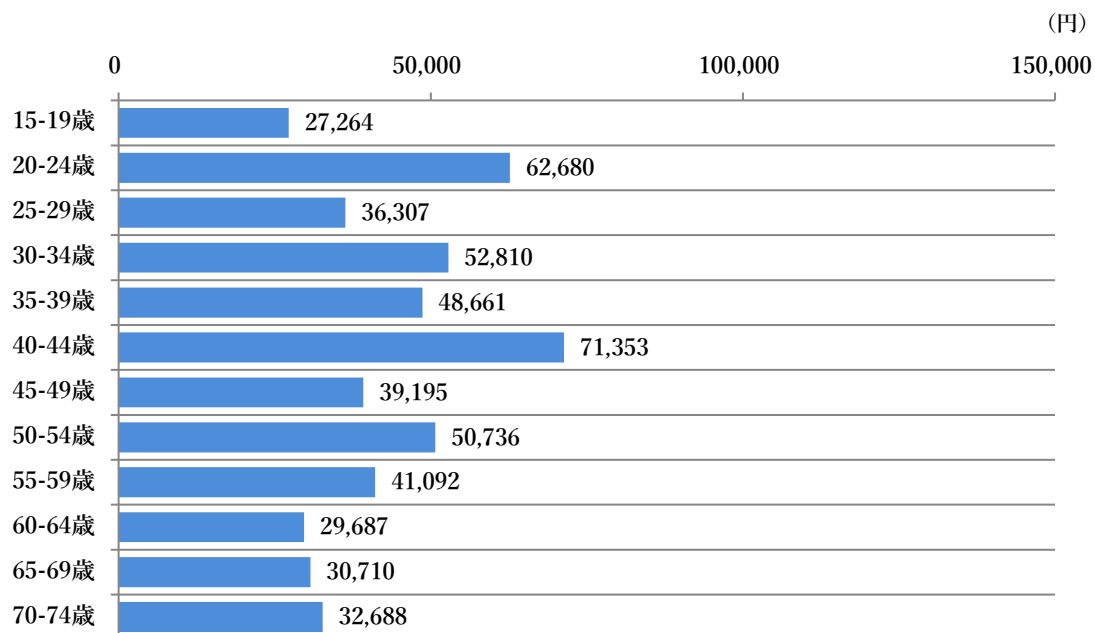
- 年齢階層別に「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の推計1入院当たり医療費をみると、15-19歳：6万9,867円が最も高く、次いで、40-44歳：5万8,587円、20-24歳：5万6,501円となっている。
- 男女別にみると（p.41）、男性では、40-44歳、20-24歳、30-34歳の順に高く、女性では、15-19歳、45-49歳、50-54歳の順に高い。

医科入院：推計1入院当たり医療費  
被保険者【男女計】

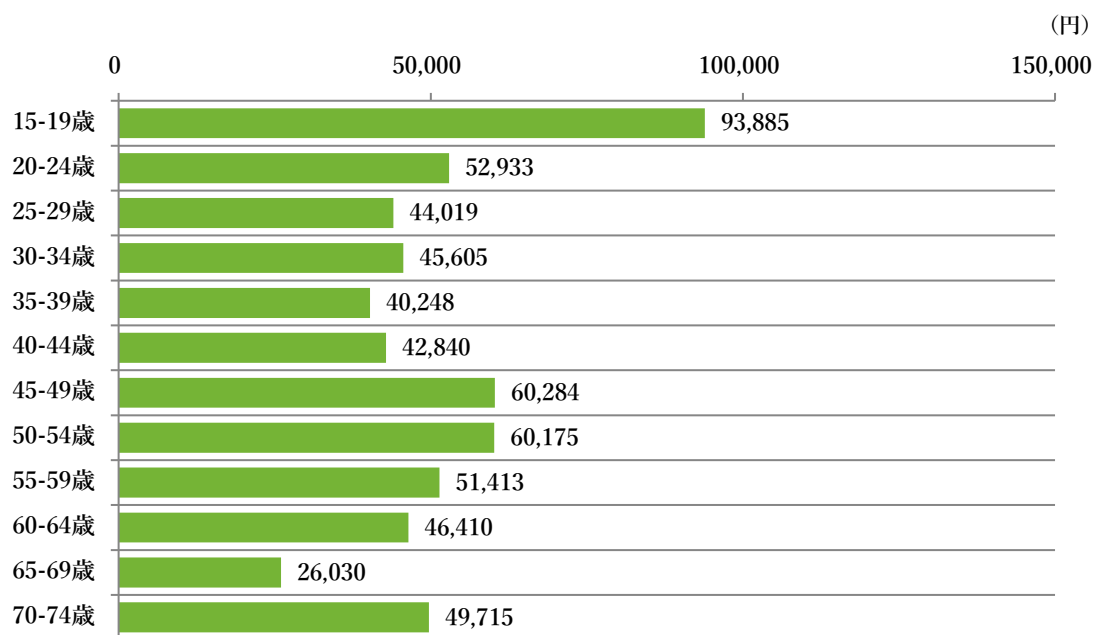




### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



### (5) 推計平均在院日数

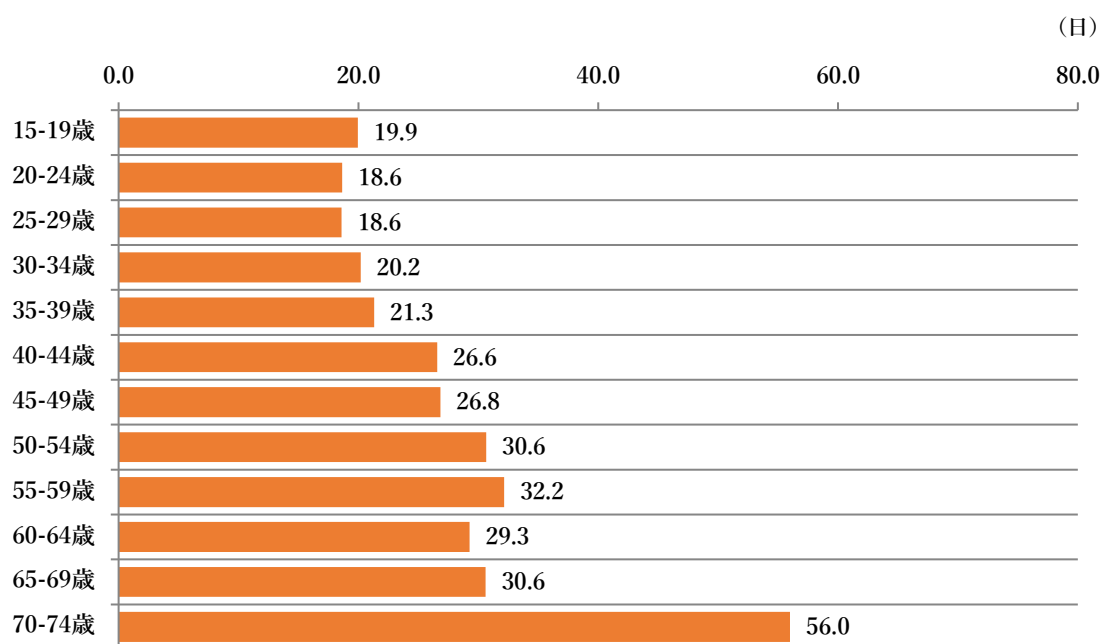
- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の推計平均在院日数をみると、合計：26.7日に対して、男性：30.1日、女性：21.8日となっており、男性のほうが長い。

		区分	推計平均在院日数(日)
被 保 険 者		合計	26.7
		男性	30.1
		女性	21.8

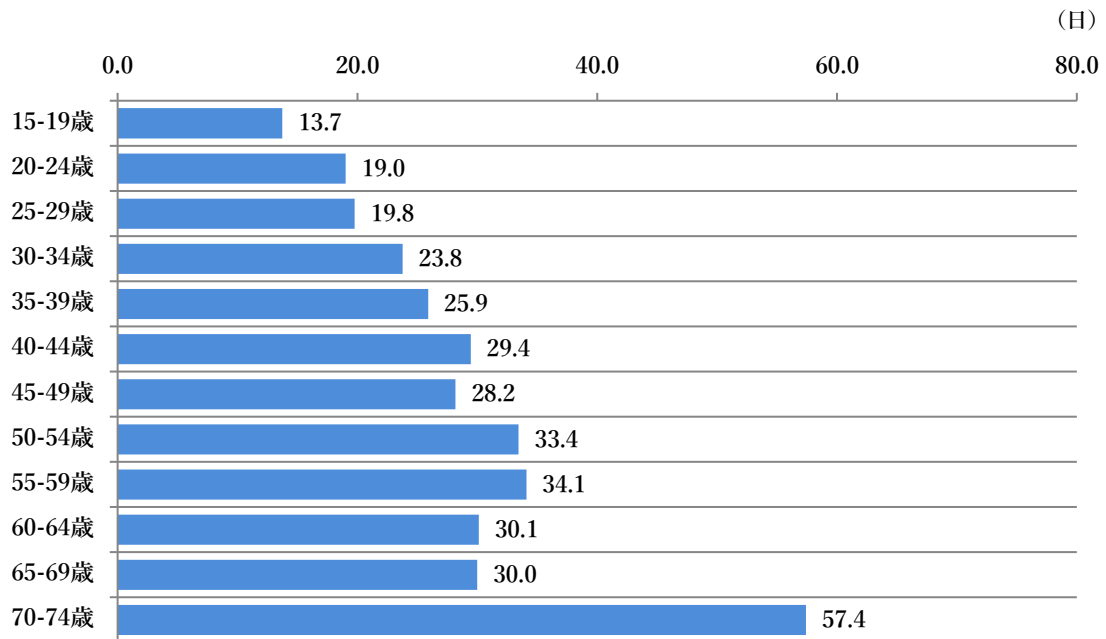
### (6) 年齢階層別にみた推計平均在院日数

- 年齢階層別に「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の推計平均在院日数をみると、70-74歳：56.0日が最も長く、次いで、55-59歳：32.2日、50-54歳：30.6日となっている。
- 男女別にみると(p.43)、男性では、70-74歳、55-59歳、50-54歳の順に長く、女性では、70-74歳、65-69歳、55-59歳の順に長い。

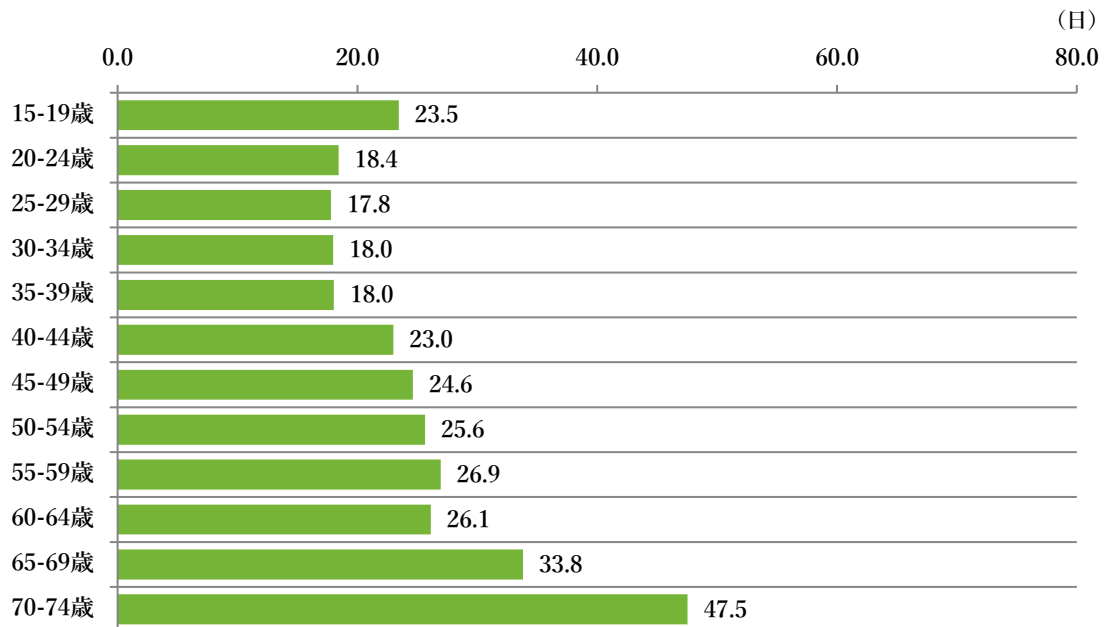
年齢階層別推計平均在院日数  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



(7) 千人当たり推計新規入院件数

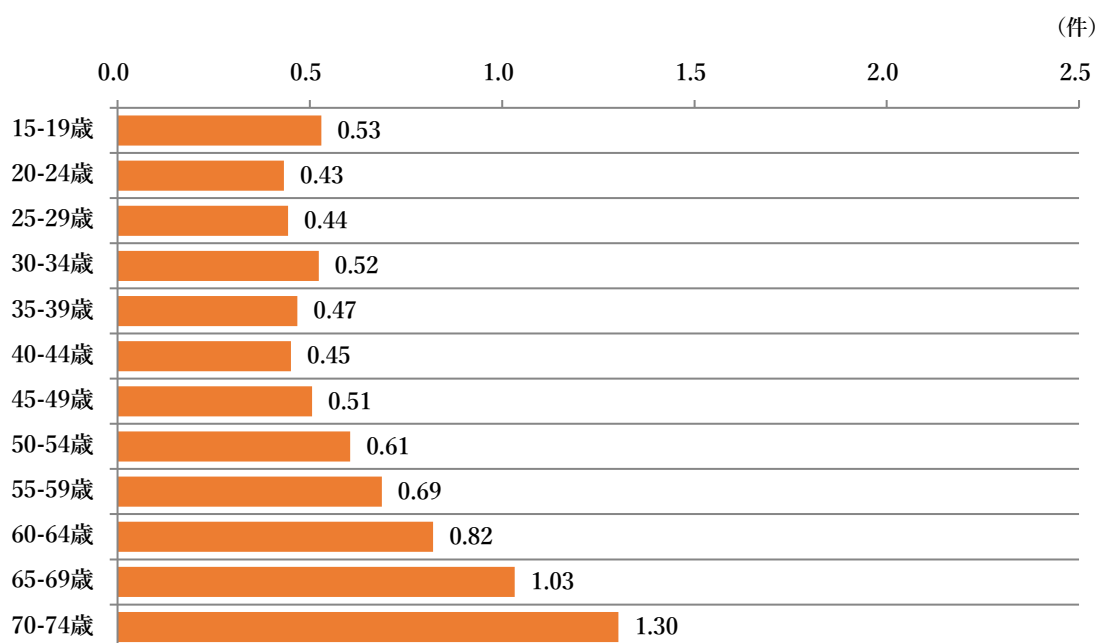
- 「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の千人当たり推計新規入院件数をみると、合計：0.56件に対して、男性：0.32件、女性：0.23件となっており、女性のほうがやや多い。

		区分	千人当たり推計新規入院件数 (件)
被 保 険 者		合計	0.56
		男性	0.32
		女性	0.23

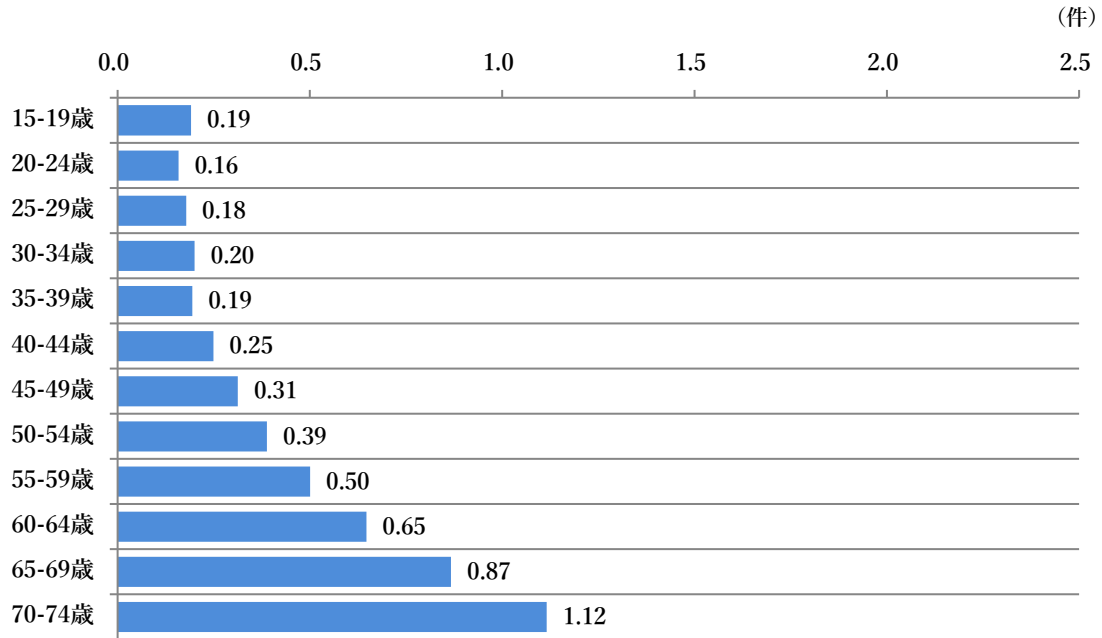
(8) 年齢階層別にみた千人当たり推計新規入院件数

- 年齢階層別に「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」の千人当たり推計新規入院件数をみると、70-74歳：1.30件が最も多く、次いで、65-69歳：1.03件、60-64歳：0.82件となっている。
- 男女別にみると (p.45)、男性では、70-74歳、65-69歳、60-64歳の順に多く、女性では、15-19歳、30-34歳、20~29歳及び35-39歳の順に多い。

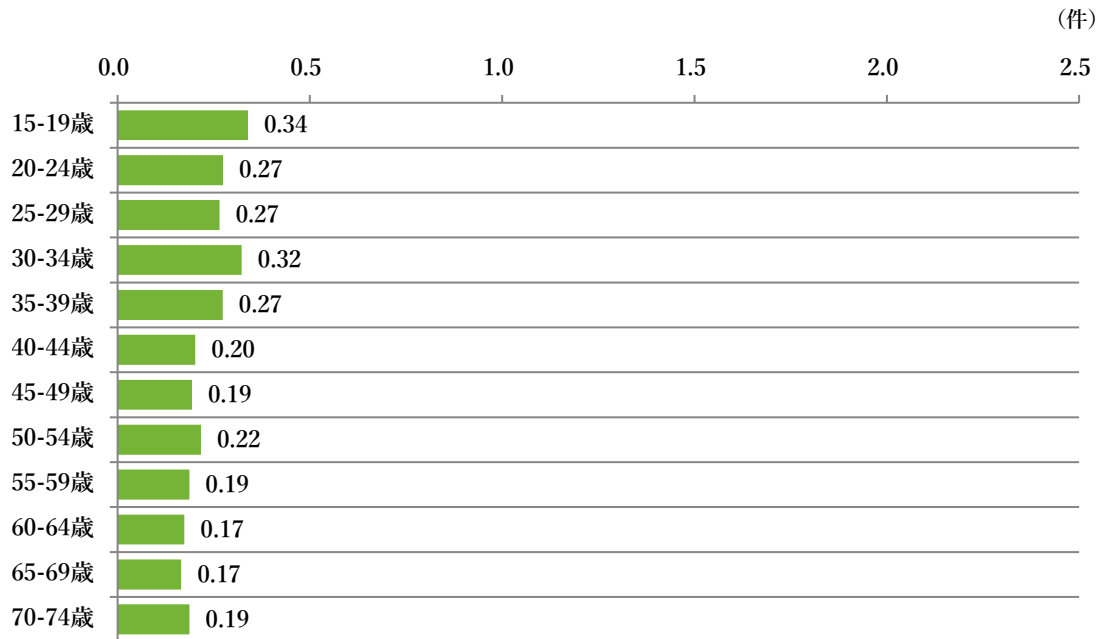
年齢階層別千人当たり推計新規入院件数  
被保険者【男女計】



### 被保険者【男性】



### 被保険者【女性】



## 留意点及び用語の解説

### ① 疾病別医療費の取り扱い

---

疾病別医療費は、1レセプトに記載された1ないし複数の傷病名に対して、各傷病名に結び付く診療行為や薬剤の点数を分配し、同一レセプトの医療費を疾病ごとに振り分けた結果をもとに算定する手法を用いている。レセプトに記載された1ないし複数の傷病名のうち、主傷病となる代表疾病に基づいた、1レセプト1傷病名による医療費と異なる点に留意されたい。なお、入院外レセプトには、紐付け可能な調剤レセプトの医療費を含めている。

---

### ② 受診者数

---

レセプト上に当該傷病名の記載が付いた受診者の数である。なお、本調査では、レセプト上に複数の傷病名の記載がある場合には、それぞれの傷病名ごとに人数をカウントし、また、1人の受診者に対して、複数のレセプトがある場合には、傷病名で名寄せして傷病名ごとに1人とカウントしている。

---

### ③ 75歳以上の取扱い

---

年齢区分70-74歳には、75歳以上の者を含む。75歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月日の月末の年齢として年齢を計算しており、75歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が75歳となるため、75-79歳に計上されている。このため、75歳以上の数値は70-74歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する75歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

---

### ④ 1人当たり医療費

---

当該年度の1人当たり医療費は、当該年度の医療費を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除したものである。

---

### ⑤ 受診率（千人当たり件数）

---

当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものである。

---

### ⑥ 1件当たり日数

---

当該年度の1件当たり日数は、当該年度の診療実日数をレセプト件数で除したものである。

---

⑦ 1日当たり医療費

当該年度の1日当たり医療費は、当該年度の医療費を診療実日数で除したものである。

⑧ 推計1入院当たり医療費

入院患者1人にかかる、入院してから退院までの医療費の推計値である。

⑨ 推計平均在院日数

退院日を含む平均在院日数の推計値である。

⑩ 千人当たり推計新規入院件数

当該年度の4月～3月までの各月に入院した患者数の合計（推計値）である。

⑪ 1人当たり医療費と医療費3要素分解の算定式

「1人当たり医療費」は、「受診率」、「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」の積に分解することができます。

$$1人当たり医療費 = 受診率 \times 1件当たり日数 \times 1日当たり医療費$$

⑫ 医科入院医療費の3要素分解の算定式

$$\begin{aligned} \text{推計1入院当たり医療費} &= \text{推計平均在院日数} \times \text{1日当たり医療費} \\ \text{推計平均在院日数} &= \text{1件当たり日数} \times \frac{\text{月の日数}-1\text{日}}{\text{月の日数}-1\text{件当たり日数}} \\ \text{千人当たり推計新規入院件数} &= \text{受診率(件)} \times \frac{\text{月の日数}-1\text{件当たり日数}}{\text{月の日数}-1\text{日}} \end{aligned}$$

※月の日数：

・「単月」の場合は1ヵ月の日

例) 1月の場合は31日、2月の場合は28日及び29日(閏年)

・「複数月」の場合は複数月の日数の合計を月数で割ったもの

例) 12ヵ月の場合：365(366)日÷12=30.42(30.5)